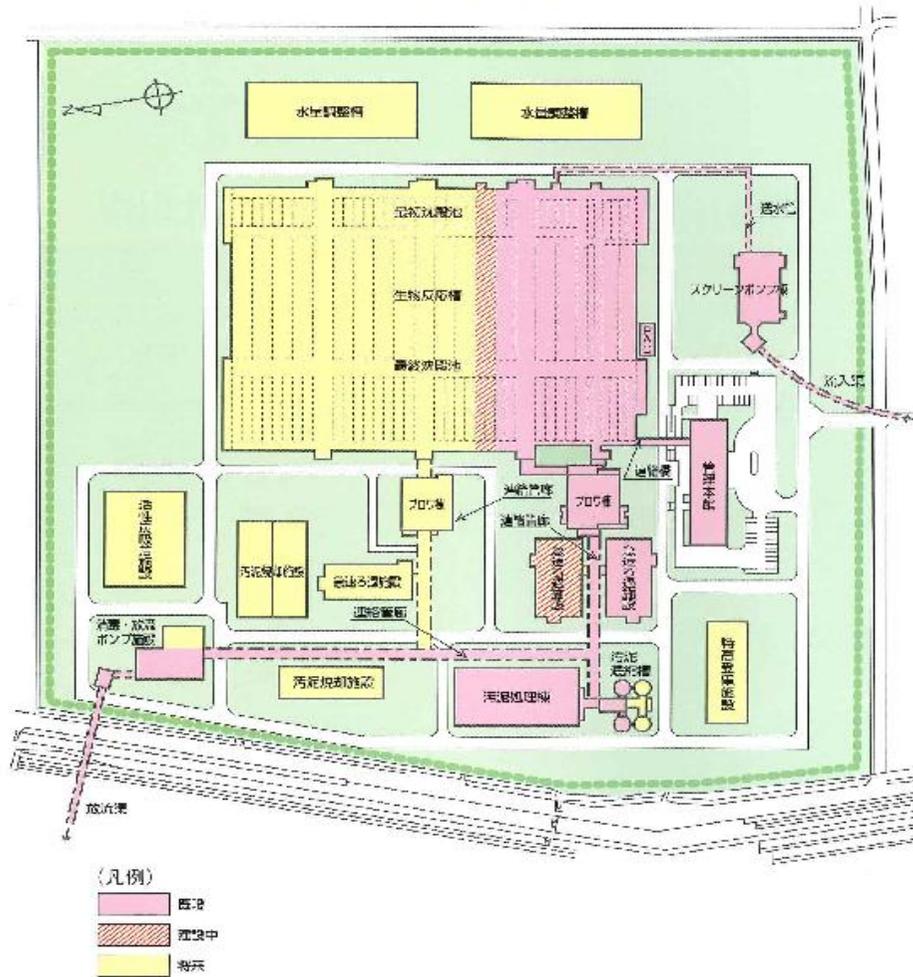


中勢沿岸流域下水道（松阪処理区）

松阪浄化センターの維持管理

- (1) 施 設 配 置 図
- (2) 幹 線 管 渠 状 況 図
- (3) 施 設 計 画 と 現 況
- (4) 設 備 概 要
- (5) 処 理 フ ロ ー
- (6) 水 質 管 理 状 況
- (7) 処 理 水 量
- (8) 電 力 ・ 水 道 ・ 薬 品 ・ 燃 料
- (9) 汚 泥 脱 水 処 理
- (10) 施 設 点 検 業 務 の 概 要
- (11) 水 質 試 験 業 務
- (12) 周 辺 環 境 調 査

(1)松阪浄化センター施設配置図



計画概要

項目	区分	
	全体計画	認可計画
処理区域面積(ha)	6,773.8	3,297.8
処理区域内人口(人)	171,070	113,807
処理能力(m ³ /日最大)	93,600	56,100
処理方法	凝集剤添加嫌気-無酸素-好気法+急速ろ過法	
排除方式	分流式	
処理場敷地(ha)	21.0	21.0

関連公共下水道の内訳

市町村名	計画処理面積(ha)	処理区域内人口(人)	計画処理水量(m ³)
松阪市	5,099.9	137,200	77,918
津市	1,208.5	25,880	11,020
多気町	465.4	7,990	4,642
合計	6,773.8	171,070	93,580

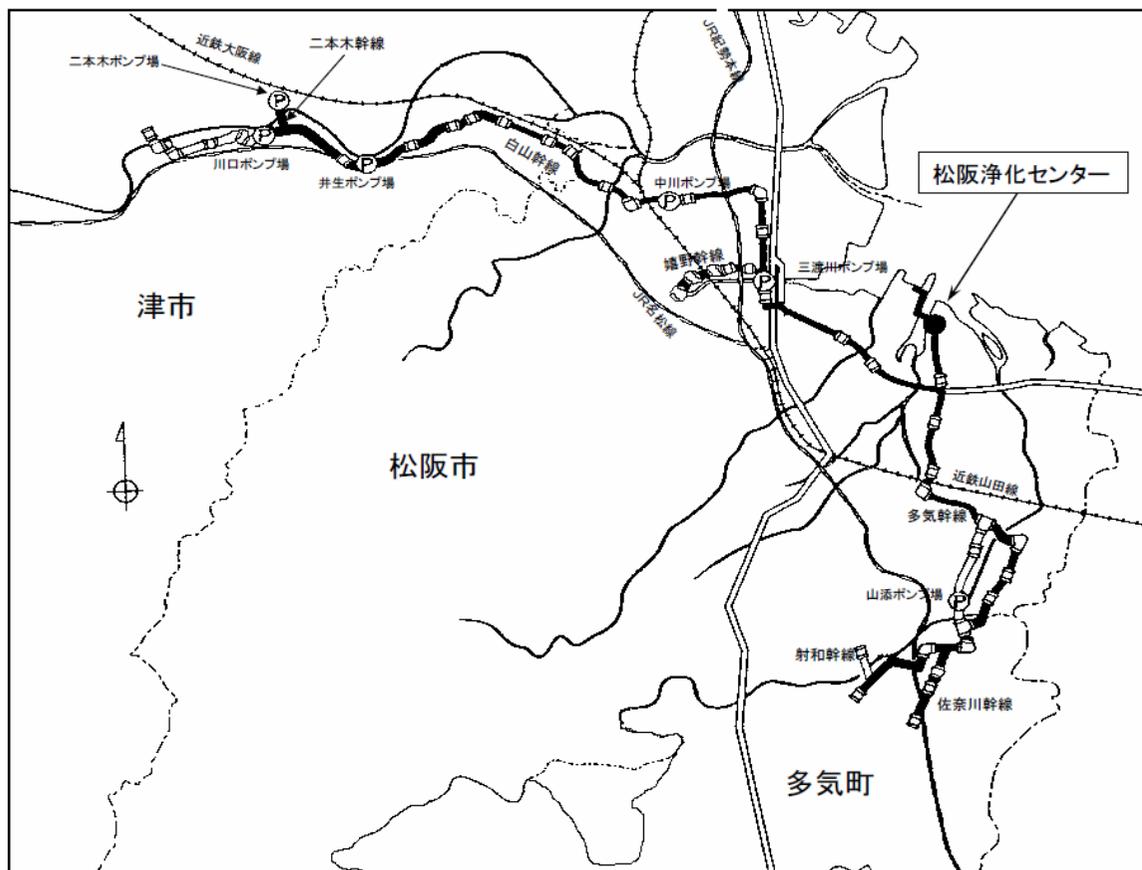
経過の概要

平成 2年 1月 19日	中勢沿岸流域下水道(松阪処理区)都市計画決定
平成 2年10月 9日	同下水道法による事業認可
平成 2年10月 9日	同都市計画法による事業認可
平成 5年 6月 15日	白山幹線管渠工事着手
平成 6年12月20日	松阪浄化センター工事着手
平成10年 3月22日	供用開始記念式典及び記念イベント
平成10年 4月 1日	松阪市、嬉野町、三雲町一部供用開始
平成13年 4月 1日	一志町一部供用開始
平成16年 4月 1日	多気町一部供用開始
平成17年 1月 1日	松阪市、嬉野町、三雲町、飯南町、飯高町 合併
平成18年 1月 1日	津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町、美杉村 合併
平成18年 1月 1日	多気町、勢和村 合併
平成19年 4月 1日	旧白山町(津市)一部供用開始

(2) 松阪処理区幹線管きょ状況図

6幹線	管径150~1,800mm	総延長	54.0km
-----	---------------	-----	--------

(平成20年度 幹線進捗率 93.3%)



(整備延長:累計延長)

幹線名	白山	多気	佐奈川	嬉野	二本木	射和	計
管径(mm)	1,800 ~150	900 ~150	450 ~300	800 ~300	250	200	
延長(Km)	29.5	17.1	3.9	2.2	0.7	0.6	54.0
H10年度	(47.80%) 14.1						(26.10%) 14.1
H11年度	(47.80%) 14.1						(26.10%) 14.1
H12年度	(59.54%) 17.6	(18.22%) 3.1					(38.28%) 20.7
H13年度	(59.54%) 17.6	(30.05%) 5.1					(42.03%) 22.7
H14年度	(64.22%) 18.9	(30.05%) 5.1					(44.59%) 24.1
H15年度	(64.22%) 18.9	(30.05%) 5.1					(44.59%) 24.1
H16年度	(64.22%) 18.9	(77.76%) 13.3	(29.03%) 1.1	(40.41%) 0.9			(63.42%) 34.3
H17年度	(66.05%) 19.5	(77.76%) 13.3	(60.26%) 2.4	(99.54%) 2.2			(69.06%) 37.3
H18年度	(85.40%) 25.2	(80.40%) 13.7	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(84.71%) 45.8
H19年度	(87.46%) 25.8	(98.25%) 16.8	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(91.48%) 49.4
H20年度	(89.83%) 26.5	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(93.34%) 50.4
H21年度	(92.54%) 27.3	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(94.82%) 51.2
H22年度	(95.25%) 28.1	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(96.30%) 52.0
H23年度	(95.93%) 28.3	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(96.67%) 52.2

(3) 施設計画と現況

名称	形状区分 形状寸法	全体計画	平成23年度現在		
			土木建築	機械電気	摘要
スクリーン	水路幅2.6m	2水路	2水路	1水路	
主ポンプ	13.9m ³ /min 27.8m ³ /min 19.8m ³ /min	2台 2台 2台	— — —	2台 2台 —	
最初沈殿池	L 24.0m × W 4.5m × H 3.0m L 16.0m × W 5.3m × H 3.0m L 14.8m × W 4.9m × H 3.0m	4池 12池 8池	4池 8池 —	4池 6池 —	
反応槽 (嫌気槽)	L 4.5m × W 9.5m × H 6.0m × N 1 L 6.7m × W 11.1m × H 6.0m × N 1 L 6.0m × W 10.3m × H 6.0m × N 1	2池 6池 4池	2池 4池 —	2池 3池 —	
反応槽 (無酸素槽)	L 4.5m × W 9.5m × H 6.0m × N 1 L 5.7m × W 9.5m × H 6.0m × N 3 L 23.0m × W 11.1m × H 6.0m × N 1 L 17.0m × W 10.3m × H 6.0m × N 1	2池 2池 6池 4池	2池 2池 4池 —	2池 2池 3池 —	
反応槽 (好気槽)	L 5.7m × W 9.5m × H 6.0m × N 1 L 5.9m × W 9.5m × H 6.0m × N 6 L 44.5m × W 11.1m × H 6.0m × N 1 L 38.6m × W 10.3m × H 6.0m × N 1	2池 2池 6池 4池	2池 2池 4池 —	2池 2池 3池 —	
最終沈殿池	L 42.0m × W 4.5m × H 3.5m L 40.1m × W 5.3m × H 3.5m L 37.0m × W 4.9m × H 3.5m	4池 12池 8池	4池 8池 —	4池 6池 —	
急速ろ過 (ろ過池)	L 8.0m × W 4.3m L 7.5m × W 5.2m L 7.5m × W 4.3m	4池 4池 4池	4池 — —	4池 — —	
消毒滅菌池	L 115.0m × W 2.5m × H 2.5m L 48.0m × W 2.5m × H 2.5m	1池 1池	1池	1池	
次亜塩素酸ソーダ 貯留槽	4m ³ 8m ³	1槽 2槽	— —	1槽 1槽	
放流ポンプ	13.0m ³ /min 28.7m ³ /min 20.2m ³ /min	2台 2台 2台	— — —	2台 2台 —	
送風機	35m ³ /min 74m ³ /min	1台 5台	— —	2台 2台	
汚泥重力濃縮タンク	φ 6.2m H 3.0m φ 9.4m H 3.0m φ 6.5m H 3.0m	1槽 1槽 2槽	1槽 1槽 —	1槽 1槽 —	
脱水機	造粒濃縮機付ベルトプレス ろ布幅 2m ろ過速度 150kgDS/m/h	4台	—	4台	
自家発電機	1,250KVA 2,000KVA	1台 1台	— —	1台 —	
幹線管渠	φ 150mm~φ 1,800mm	54,000m	49,400m	—	
放流渠	φ 1,350mm	1,200m	1,200m	—	
中継ポンプ場	三渡川ポンプ場	破碎機	2台	—	1台
		4.6m ³ /min	2台	—	2台
		5.1m ³ /min	1台	—	—
		11.5m ³ /min	2台	—	2台
	中川ポンプ場	破碎機	2台	—	1台
		2.9m ³ /min	1台	—	1台
		8.0m ³ /min	2台	—	2台
		5.0m ³ /min	1台	—	—
	井生ポンプ場	1.9m ³ /min	2台	—	2台
		1.5m ³ /min	2台	—	—
	二本木ポンプ場	破碎機	2台	—	1台
		0.9m ³ /min	1台	—	1台
		1.1m ³ /min	2台	—	2台
	川口ポンプ場	破碎機	1台	—	1台
0.9m ³ /min		2台	—	—	
1.0m ³ /min		2台	—	2台	
山添ポンプ場	破碎機	2台	—	1台	
	2.1m ³ /min	2台	—	—	
	2.3m ³ /min	2台	—	2台	

(4) 設備概要

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数	
ス ク リ ー ン ポ ンプ 棟	ス ク リ ー ン	流入ゲート	外ねじ式鑄鉄製電動ゲート 幅1,500mm×高1,500mm	7.5	2	
		粗目スクリーン	鋼製バースクリーン 目幅100mm×取付角度60°	—	2	
		揚砂ポンプ	水中サイドポンプ φ100mm 0.5m ³ /min	7.5	1	
		自動除塵機	間欠式前面かき揚げ形 目幅20mm×取付角度70°	3.7	1	
		流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲート 幅1,500mm×高1,500mm	—	2	
		連通ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲート 幅1,000mm×高1,000mm	—	1	
		リ	No.1し渣搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ ベルト幅600mm	1.5	1
			No.2し渣搬出機	トラフ形傾斜ベルトコンベヤ ベルト幅600mm	1.5	1
			沈砂分離器	サイクロン形 約0.5m ³ /min	—	1
			沈砂・し渣洗浄機	機械攪拌式	4.85	1
		ン	し渣脱水機	スクリュウ式	3.7	1
			No.3し渣搬出機	急傾斜形ベルトコンベヤ ベルト幅750mm	3.7	1
			し渣ホツパ	電動カットゲート式ホツパ 10m ³	1.5	1
			No.1ポンプ井攪拌機	水中ミキサー 約φ370mm	2.5	1
	No.2ポンプ井攪拌機		水中ミキサー 約φ220mm	2.4	1	
	スクリーンかす吊上機		電動ホイス 1.0t 12m	1.56	1	
	沈砂コンテナ吊上機		電動ホイス 1.0t 24m	2.66	1	
	機器搬出入機		ギヤードトロリ付チェンブロック 2.8t	—	1	
	スカムコンテナ吊上機		電動ホイス 1.0t	2.66	1	
	床排水ポンプ		水中汚水汚物ポンプ φ65mm 0.2m ³ /min	1.5	2	
	ン	No.1貯留槽流出弁	電動外ねじ仕切弁 φ100mm	0.2	1	
		No.2貯留槽流出弁	電動外ねじ仕切弁 φ150mm	0.4	1	
		脱臭ファン	片吸込ターボファン 35m ³ /min	3.7	1	
	ン	活性炭吸着塔	堅形カートリッジ式 35m ³ /min	—	1	
		エリミネーター	慣性衝突式 35m ³ /min	—	1	
		ポンプ井排水ポンプ	フライホイール付水中汚水ポンプ φ200 3.1m ³ /min*26m	30	2	
	ン ポ ンプ 棟	ポ ンプ	ポンプ井排水ポンプ吐出弁	電動偏心構造弁 φ200	0.4	2
			No.1主ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ φ350mm 13.9m ³ /min	—	2
			No.1主ポンプ用電動機	カゴ形誘導電動機	110	2
			No.1主ポンプ吸込弁	外ねじ式仕切弁 φ350mm	—	2
			No.1主ポンプ逆止弁	鑄鉄製スイング式逆止弁 φ350mm	—	2
			No.1主ポンプ吐出弁(1)	電動仕切弁 φ350mm	0.75	2
			No.1主ポンプ吐出弁(2)	外ねじ式仕切弁 φ350mm	—	2
			No.2主ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ φ500mm 27.8m ³ /min	—	2
			No.2主ポンプ用電動機	カゴ形誘導電動機	220	2
			No.2主ポンプ吸込弁	外ねじ式仕切弁 φ500mm	—	2
			No.2主ポンプ逆止弁	鑄鉄製スイング式逆止弁 φ500mm	—	2
			No.2主ポンプ吐出弁(1)	電動仕切弁 φ500mm	0.75	2
			No.2主ポンプ吐出弁(2)	外ねじ式仕切弁 φ500mm	—	2
			ン	ポ ンプ	No.3主ポンプ吸込弁	外ねじ式仕切弁 φ700mm
	1~3系保守弁	外ねじ式仕切弁 φ500mm			—	2
	切替弁	外ねじ式仕切弁 φ1000mm			—	1
	給水ユニット	圧力式自動給水ユニット 0.08m ³ /min			3.7	1
	貯留タンク	FRP製耐震形 2.0m ³			—	1
	床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ65mm 0.2m ³ /min			3.7	2
	天井クレーン設備	手動 5.0t			—	1
	ン	ポ ンプ	主ポンプ設備機器搬入機	手動式チェーンブロック 5.0t	—	1
ポンプ井排水ポンプ吊上機			手動式チェーンブロック 1.5t	—	1	
ポンプ井排水ポンプ仕切弁			手動外ねじ式仕切弁 φ200mm	—	1	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数	
水	水	1系着水井可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1500*H 500	—	1	
		2系着水井可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1700*H 500	—	1	
		初沈流入ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 500*H 500	—	4	
		初沈流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 600*H 850	—	4	
		No.1初沈流入水路可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 800*H 400	—	1	
		No.2初沈流入水路可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1000*H 400	—	1	
		2系初沈流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 600*H 850	—	1	
		初沈汚泥掻寄機	チェーンフライト式	0.75	4	
		初沈汚泥掻寄機	チェーンフライト式	0.4	6	
		初沈汚泥引抜弁	電動遍心構造弁φ 200	0.2	10	
		初沈汚泥吐出弁	電動遍心構造弁φ 100	0.2	2	
		初沈汚泥ポンプ	横軸無閉塞形φ 100*1m3/mim*15m	7.5	2	
		初沈スカムスキマー	電動式パイプスキマーφ 300*L4500	0.2	10	
		初沈スカム移送ポンプ	横軸無閉塞形φ 100*1m3/mim*9m	5.5	4	
		スカムスクリーン	回転ドラム形処理量1.0m3/min	0.75	1	
		バイパスゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 500	—	1	
		バイパスゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 700	—	1	
		処	処	バイパススクリーン	手掻き式W1600*H1400 目幅20	—
	バイパススクリーン			手掻き式W1550*H1300 目幅20	—	1
	初沈流出ゲート			外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 700*H 700	—	1
	初沈流出ゲート			外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1000*H 500	—	1
	No.2初沈流出ゲート			外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 900*H 500	—	1
	バイパス流出ゲート			外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1000*H 700	—	1
	理	理	バイパス流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 900*H 900	—	1
			No.2バイパス流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 700	—	1
			初沈床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ 65*0.3m3/mim*9.5m	1.5	4
			生物反応槽流入ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 400*H 300	—	1
			初期用生物反応槽流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 800*H 300 揚程300	—	1
			2系生物反応槽流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 1200*H 400	—	1
	施	設	初期用生物反応槽仕切ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 1200	—	1
			返送汚泥流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 400*H 400 揚程400	—	5
			生物反応流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 1200*H 300 揚程300	—	2
			生物反応流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 1200*H 400 揚程400	—	2
			嫌気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	2.2	1
			嫌気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	3.7	1
	設	備	嫌気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	5.5	3
無酸素槽攪拌機			水中攪拌機 設置水深6m	2.2	4	
無酸素槽攪拌機			水中攪拌機 設置水深6m	3.7	4	
無酸素槽攪拌機			水中攪拌機 設置水深6m	5.5	6	
無酸素槽攪拌機			水中攪拌機 設置水深6m	11	2	
好気槽攪拌機			水中攪拌機 設置水深6m	2.2	1	
好気槽攪拌機			水中攪拌機 設置水深6m	5.5	6	
散気装置 A			硝化対応型全面曝気式 設置水深6m 38.2mg/L・時	—	1	
散気装置 B			硝化対応型全面曝気式 設置水深6m 37.9mg/L・時	—	1	
散気装置 C			超微細泡旋回流式 設置水深5m 46.5mg/L・時	—	1	
2系散気装置			片旋回曝気式 設置水深6m 25.5m ³ /min	—	1	
水中攪拌機吊上装置			ギヤードトオリ付チェーンブロック 1t H5m	—	1	
水中攪拌機吊上装置			ギヤードトオリ付チェーンブロック 2t H5m	—	2	
循環水ポンプ			吸込スクリー付汚泥ポンプ込φ 300*7.9m3/mim*3.5m	11	3	
循環水ポンプ			吸込スクリー付汚泥ポンプ込φ 300*9.5m3/mim*5.0m	18.5	5	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
水処理工施設	水処理工施設	循環水吐出弁	電動偏心構造弁φ 250	0.2	4
		空気流量調整弁	電油操作式バタフライ弁φ 300	0.4	4
		空気流量調整弁	電油操作式バタフライ弁φ 200	0.4	1
		生物反応槽管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ 65*0.3m3/mim*9.5m	1.5	4
		生物反応槽管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ 65*0.3m3/mim*12m	2.2	4
		PAC貯留槽	FRP製タンク φ 2400mm*4.12m 貯留量15m3	—	2
		PAC注入ポンプ	可変式定量ポンプ(ダイヤフラム式)φ 15*0.36ml/min	0.2	7
		終沈流入ゲート	外ねじ式鋳鉄製手動ゲートW 600*H 600 揚程600	—	10
		終沈汚泥掻寄機	チェーンフライト式	0.75	4
		終沈汚泥掻寄機	チェーンフライト式	0.4	6
		終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁φ 200	0.2	10
		返送汚泥ポンプ	吸込スクリュウ付汚泥ポンプ込φ 200*2.7m3/mim*4.5m	5.5	2
		返送汚泥ポンプ	吸込スクリュウ付汚泥ポンプ込φ 300*6.0m3/mim*5.0m	11	6
		余剰汚泥ポンプ	横軸無閉塞形φ 100*0.9m3/mim*9m	3.7	2
		余剰汚泥ポンプ	吸込スクリュウ付汚泥ポンプ φ 100*1m3/mim*6.5m	3.7	2
		返送汚泥吐出弁	電動偏心構造弁φ 150	0.2	6
		返送汚泥吐出弁	電動偏心構造弁φ 250	0.2	1
		余剰汚泥吐出弁	電動偏心構造弁φ 100	0.2	2
		余剰汚泥吐出弁	電動偏心構造弁φ 150	0.2	4
		余剰汚泥連通弁	電動偏心構造弁φ 350	0.4	1
		終沈スカムスキマー	電動式パイプスキマーφ 300*L4500	0.2	8
		終沈スカムスキマー	電動式パイプスキマーφ 300*L4800	0.2	2
		終沈スカム移送ポンプ	横軸無閉塞形φ 100*1m3/mim*11m	5.5	4
		終沈管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ 65*0.3m3/mim*11m	2.2	4
		終沈管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ 65*0.3m3/mim*10m	1.5	2
		終沈管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ 65*0.6m3/mim*10m	2.2	2
初沈・反応槽搬入チェーンブロック	手動式 2t H10m	—	3		
終沈搬入チェーンブロック	手動式 2t H 9m	—	2		
ブロワー棟	ブロワー設備	鋼板製多段ブロワー	φ 300*φ 250*74m3/min*6900mmAq	130	2
		鋼板製多段ブロワー	φ 200*φ 150*35m3/min*6900mmAq	75	2
		送風機用電動吐出弁	電動バタフライ弁φ 250	0.2	2
		送風機用電動吐出弁	電動バタフライ弁φ 150	0.2	2
		自動巻取型乾式空気濾過機	280m3/min	0.2	1
		湿式空気濾過機	回転油膜式280m3/min	0.2	1
		天井走行クレーン	チェーンブロック 5t	—	1
		手動切替弁	600A	—	1
	脱臭設備その他	脱臭塔	活性炭吸着90m3/min 酸性ガス、塩基性ガス、中性ガス	—	2
		脱臭塔	活性炭吸着140m3/min アルカリ性ガス、酸性ガス、中性ガス	—	1
		脱臭ファン	片吸込ターボファン90m3/min 300mmAq	11	2
		脱臭ファン	片吸込ターボファン70m3/min 2.45kPa	5.5	1
		高架水槽	FRPサンド板一体型 2m3	—	1
		高架水槽	FRPサンド板組立型10.5m3	—	1
		管廊床排水ポンプ	据置式水中モーターポンプ φ 65*0.3m3/mim*8m	1.5	2
		散水給水ユニット	圧力一定式自動給水ユニット 0.8m3/min	3.7*2	1
散水給水タンク	FRP製 単体型 12m3	—	1		

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数	
急 速 ろ 過 施 設	急 速 ろ 過 設 備	原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ 400*φ 350*12.9m ³ /min*5.1m	22	2	
		原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ 200*φ 200*6.3m ³ /min*5.7m	11	2	
		原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ 150*φ 150*3.2m ³ /min*5.3m	5.5	2	
		逆洗ポンプ	両吸込渦巻ポンプ φ 600*φ 500*33m ³ /min*5.9m	55	2	
		原水流入ゲート	電動外ねじ式鑄鉄ゲート W600*H600	0.75	4	
		逆洗排水ゲート	電動外ねじ式鑄鉄ゲート W600*H600	0.75	4	
		原水槽バイパスゲート	外ねじ式鑄鉄ゲート W800*H800	—	1	
		原水流入可動堰	外ねじ式鑄鉄可動堰 W500*H500	—	4	
		処理水バイパス可動堰	外ねじ式鑄鉄可動堰 W1000*H1000	—	1	
		集水装置	水空気同時逆洗型硬質ポリエチレン製多孔ブロック	—	4	
		原水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ 350	0.75	2	
		原水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ 200	0.4	2	
		原水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ 150	0.2	2	
		逆洗吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ 500	1.5	4	
		逆洗流入弁	電動バタフライ弁 φ 700	0.2	4	
		処理水弁	電動バタフライ弁 φ 350	0.2	4	
		空気定量流量弁	オリフイス式250A	—	1	
		空気洗浄弁	電動バタフライ弁 φ 250	0.2	4	
		空洗風量計	差圧式ダイヤフラム形 φ 250 41.3m ³ /min	—	1	
		空洗圧力計	ブルドン管式φ 100 0~0.1MPa	—	1	
		空洗減圧弁	ダイヤフラム式(微少減圧用)φ 150 6700→4800mmAq	—	1	
		天井クレーン	手動式天井クレーン 定格荷重2.8t揚程4m	—	1	
		チェーンブロック	手動式吊上荷重2.8t揚程9.8m	—	1	
		用水設備等	消泡水給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ 100*1.04m ³ /min*27.7m	11	3
			汚泥処理棟給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ 100*2.14m ³ /min*8.4m	5.5	2
	シール水給水ポンプ		片吸込渦巻ポンプ φ 100*0.73m ³ /min*24.8m	7.5	2	
	消泡水給水吐出弁		電動外ねじ式仕切弁 φ 75	0.2	3	
	シール給水吐出弁		電動外ねじ式仕切弁 φ 75	0.2	2	
	汚泥処理棟給水吐出弁		電動外ねじ式仕切弁 φ 100	0.2	2	
	急速ろ過施設床排水ポンプ		水中汚水汚物ポンプ φ 80*0.50m ³ /min*7m	2.2	2	
	設 防 備 藻	薬注ユニット	電磁式ダイヤフラムポンプ式ユニット型 φ 15*0.37l/min	0.16	1	
		次亜塩素酸ソーダタンク	FRP製縦型定置式 φ 1500*H2000 2.7m ³ *2.7m ³	—	2	
	消 毒 ・ 放 流 ポ ン プ 施 設	消 毒 ・ 放 流 ポ ン プ 施 設	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ	可変式定量ポンプ(ダイヤフラム式) φ 15*0.4L/min	0.4	2
			次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ	可変式定量ポンプ(ダイヤフラム式) φ 15*0.8L/min	0.4	1
			次亜塩素酸ソーダタンク	FRP+PVC製縦型定置式4.0m ³	—	1
			次亜塩素酸ソーダタンク	FRP+PVC製縦型定置式8.0m ³	—	1
			放流ポンプ井流入蝶型弁	手動蝶型弁 φ 1200mm	—	2
			消毒槽バイパスゲート	角形外ネジ式制水扉 W1000*H1000	—	1
			放流ポンプ	縦軸斜流ポンプ φ 350*13.0m ³ /min*6.3m	—	2
			同上電動機	縦軸全閉外扇カゴ形 420V Y-Δ	22	2
			放流ポンプ	縦軸斜流ポンプ φ 500*28.7m ³ /min*6.6m	—	2
			同上電動機	縦軸全閉外扇カゴ形 420V Y-Δ	55	2
		ポンプ井流入ゲート	角形外ネジ式制水扉 W1500*H1500	—	2	
		天井走行クレーン	手動クラブ形 7.5t*6m*7.7m*3.2t	—	1	
		そ の 他	高架水槽	FRP製 1500*1500*1500 3.0m ³	—	1
散水給水ポンプ			水中タービンポンプ φ 50*0.20m ³ /min*22m	2.2	2	
潤滑水ポンプ			水中タービンポンプ φ 50*0.20m ³ /min*20m	1.5	2	
配管ピット床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ 65*0.3m ³ /min*7m		1.5	6		
再利用水消毒ポンプ(東部)	電磁定量型 65ml/min		0.02*2	1		
再利用水消毒ポンプ(南部)	電磁定量型 38ml/min	0.02*2	1			
再利用水電磁流量計	2線電磁流量計 φ 65mm	—	1			

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
濃縮汚泥施設	濃縮汚泥設備	汚泥スクリーン	回転ドラム式 φ 800 処理量4.0m ³ /min	0.75	1
		汚泥し渣脱水機	処理量3.5m ³ /h スクリュープレス式	3.7	1
		汚泥分配槽稼働堰	外ねじ式鑄鉄可動堰W300*H200	—	2
		汚泥し渣脱水機油圧ユニット		0.4	1
		濃縮汚泥掻寄機	中央駆動懸垂型 6.2m×深さ3m	0.4	1
		濃縮汚泥掻寄機	中央駆動懸垂型 9.4m×深さ3m	0.4	1
		濃縮汚泥引抜弁	電動偏心構造弁 φ 150	0.2	2
		濃縮汚泥ポンプ	無閉塞形ポンプ φ 80*0.8m ³ /min	5.5	2
		汚泥し渣吊上機	電動式 チェーンブロック 定格荷重2.8t 揚程6m	2.35	1
		汚泥濃縮槽床排水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプφ 80*0.4m ³ /min 8.0m	3.7	2
		機器搬入用吊上機	ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重3.0t 揚程9m	—	1
汚泥処理棟	汚泥設備	汚泥貯留槽攪拌機	立形ミキサー2段パドル式 槽形状7000*8000*4000	11	2
		汚泥貯留槽攪拌機	立形ミキサー2段パドル式 槽形状6500*15000*4000	11.00*2	2
		No.1~3貯留汚泥ポンプ	1軸ねじ式 0.23~0.69m ³ /min	7.5	3
		No.4貯留汚泥ポンプ	1軸ねじ式 0.20~0.60m ³ /min VVVF	7.5	1
		No.1~4汚泥濃縮調質装置	造粒濃縮調質ユニット 0.31t-DS/h	11.2	4
		No.1~3汚泥脱水機	高効率型ベルトプレス ろ布幅2m 150kgDS/m・h	2.3	3
		No.4汚泥脱水機	高効率型ベルトプレス ろ布幅2m 150kgDS/m・h	4.45	1
		No.1ケーキ搬送コンベヤ	3ローラ式20度トラフ型 ベルト幅600mm 機長30m	1.5	1
		No.2ケーキ搬送コンベヤ	3ローラ式20度トラフ型 ベルト幅600mm 機長13m	1.5	1
		No.3ケーキ搬送コンベヤ	3ローラ式20度トラフ型 ベルト幅600mm 機長13.5m	1.5	1
		ケーキ貯留ホッパー	角型電動カットゲート式 容量12m ³	2.2	3
		空気圧縮機	往復型2段空冷給油式	11	4
		No.1空気除湿機	冷凍式除湿機	0.25	1
		No.2空気除湿機	冷凍式除湿機	0.5	1
		助剤注入ポンプ	1軸ねじ式 0.35~1.35m ³ /min VVVF	0.4	4
		助剤貯留タンク	FRP製円筒縦型定置式 有効容量10m ³	—	1
		ポリマー溶解タンク	鋼板製円筒縦型定置式 φ 1900*3200	—	2
		ポリマー溶解タンク攪拌機	堅型2段プロペラ式	3.7	2
		ポリマー定量供給機	3.2L/min 可変連続定量供給機	0.4	2
		ポリマー注入ポンプ	1軸ねじ式 6.3~18.9L/min VVVF	0.75	4
		ポリマー搬入用吊上機	荷重1.0t	1.6	1
		ろ布洗浄ポンプ	横軸多段渦巻ポンプφ 80*0.5m ³ /min VVVF	11	4
		給水ポンプ	圧力タンク式 0.57m ³ /min	5.5*2	1
		床排水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプφ 80	5.5	4
		床排水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプφ 80	2.2	4
		洗浄用給水ポンプ	圧力タンク式	2.2*2	1
		汚泥棟散水ストレーナ	自動洗浄ストレーナ φ 100mm 0.8m ³ /min	0.1	1
機器吊上機	1t用 電動トオリ付きチェーンブロック	1.8	1		
機器吊上機	2t用 手動式トオリチェーンブロック	—	2		
機器吊上機	2.8t用 電動式チェーンブロック	3.0+0.4	1		
天井クレーン	2t用 ローヘッドサドル型 ギヤードトオリチェーンブロック	—	1		

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
汚泥処理棟	脱臭設備その他	No.1脱臭用生物充填塔	処理風量100m ³ /min	—	1
		No.1生物充填塔排水ポンプ	φ 80*0.8m ³ /min 横軸形片吸込渦巻ポンプ	5.5	1
		No.1,2汚泥棟散水ポンプ	φ 80*0.8m ³ /min ボルテック形水中ポンプ	11	2
		No.1活性炭吸着塔	処理風量100m ³ /min カートリッジ式酸性、中性ガス用	—	1
		No.1脱臭ファン	100m ³ /min 横軸片吸込ターボファン	11	1
		No.1ミストセパレータ	慣性衝突式処理風量100m ³ /min	—	1
		No.1脱臭設備吊上機	荷重3t	—	1
		No.2脱臭用生物充填塔	処理風量65m ³ /min	—	1
		No.2生物充填塔排水ポンプ	φ 65*0.4m ³ /min	1.5	1
		No.3,4汚泥棟散水ポンプ	横軸渦巻ポンプ φ 65*0.36m ³ /min	3.7	2
		No.2活性炭吸着塔	処理風量110m ³ /min カートリッジ式(アルカリ、酸性、中性)	—	1
		No.2-1脱臭ファン	横軸片吸込ターボファン 65m ³ /min	5.5	1
		No.2-2脱臭ファン	横軸片吸込ターボファン 45m ³ /min	3.7	1
		No.2-1ミストセパレータ	慣性衝突式処理風量65m ³ /min	—	1
		No.2-2ミストセパレータ	慣性衝突式処理風量45m ³ /min	—	1
		脱臭用入水タンク	角型FRP製耐震形 4m ³	—	1
管理棟ほか	その他	受変電設備	高圧B 6kV受電	—	1式
		監視制御設備(水処理)	監視・操作・記録	—	1式
		監視制御設備(汚泥処理)	監視・操作・記録	—	1式
		遠方監視制御設備(場外)	監視・操作・記録 専用線15回線	—	1式
		自家発電設備	6600V 2000KVA ガスタービンエンジン	—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
三渡川ポンプ場	ポンプ設備	流入ゲート	電動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W600*H900	1.5	2
		揚砂ポンプ	サンドポンプφ 80*0.45m ³ /min*16m	5.5	1
		粗目スクリーン	手掻式バースクリーン W1400*H2490 目幅50	—	2
		し渣コンテナ	SUS製角形容量0.3m ³	—	1
		し渣コンテナ	SUS製角形容量0.5m ³	—	1
		し渣破砕機	ドラム回転式 処理水量18.23m ³ /min	1.5	2
		流出ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W600*H900	—	2
		汚水ポンプ	水中スクリュウ式渦巻ポンプφ 200*4.6m ³ /min*24m	37	2
		汚水ポンプ	水中スクリュウ式渦巻斜流ポンプφ 300*11.5m ³ /min*24m	75	2
		吐出電動弁	ネジ式電動仕切弁φ 200	0.75	2
		吐出電動弁	ネジ式電動仕切弁φ 300	1.5	2
		汚水流量計	電磁流量計φ 350	—	1
		汚水ポンプ吊上装置	ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重2.0t 揚程6m	—	1
		汚水ポンプ電動吊上装置	電動式チェーンブロック 定格加重2.0t 揚程6m	3.5	1
		ポンプ井攪拌機	昇降式プロペラ形水中ミキサー攪拌容量80m ³	2.4	1
		ポンプ井攪拌機	昇降式プロペラ形水中ミキサー流量8.2m ³	2.8	1
		ポンプ井連絡ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W700*H700	—	1
	揚砂ポンプ吊り上げ装置	ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程6.0m	—	1	
	機器搬出入装置	ローヘッド形電動ホイスト 荷重2t 揚程12m	4.25	1	
	脱臭設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 21m ³ /min	2.2	1
		活性炭吸着塔	処理風量21m ³ /min カートリッジ式酸性、塩基性、中性ガス用	—	1
		ミストセパレーター	慣性衝突式処理風量21m ³ /min	—	1
	その他	受変電設備	高圧A 6kV受電	—	1式
監視制御設備		監視・操作・記録	—	1式	
遠方監視制御設備		NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	
自家発電設備		6600V 500KVA ガスタービンエンジン	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
中川ポンプ場	ポンプ設備	流入ゲート	電動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W600*H900	1.5	2
		揚砂ポンプ	サンドポンプφ 80*0.5m ³ /min*15m	5.5	1
		粗目スクリーン	鋼製バースクリーン W1200*H2700 目幅40	—	2
		し渣コンテナ	SUS製角形容量0.5m ³	—	1
		コンテナ吊上装置	ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程6m	—	1
		し渣破砕機	ドラム回転式 処理水量3630~23200m ³ /日	1.5	2
		流出ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W1200*H900	—	2
		主ポンプ	水中渦巻ポンプφ 250*8.0m ³ /min*6.5m	15	2
		主ポンプ	水中渦巻ポンプφ 200*5.0m ³ /min*6.0m	7.5	1
		主ポンプ吐出弁	電動偏心構造弁φ 250	0.2	2
		主ポンプ吐出弁	電動偏心構造弁φ 200	0.2	1
		主ポンプ吊上装置	ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重3.2t 揚程8.5m	—	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサーφ 220	2.4	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサーφ 254	1.5	1
		ポンプ井攪拌機吊上装置	ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程8.5m	—	1
		ポンプ井連絡ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W800*H800	—	1
		揚砂ポンプ吊上装置	ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程8.5m	—	1
	搬出入用吊上装置	電動ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程14m	1.8	1	
	給水ユニット	受水槽付自動給水装置 吐出量0.05m ³ /min	0.75	1	
	脱臭設備	脱臭ファン	FRP製ターボファン 16m ³ /min	1.5	1
		活性炭吸着塔	処理風量16m ³ /min 立型カートリッジ式酸性、塩基性、中性ガス用	—	1
		活性炭吊上装置	ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程4.5m	—	1
		エリミネータ等	慣性衝突式 処理風量16m ³ /min	—	1
その他	受変電設備	高圧A 6kV受電	—	1式	
	監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式	
	遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	
	自家発電設備	210V 125KVA ディーゼルエンジン	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
二本木ポンプ場	ポンプ設備	No.1流入ゲート	電動式鋳鉄製角型ゲート W500*H500	0.4	1
		No.2流入ゲート	手動式鋳鉄製丸型ゲート φ 500	—	1
		破碎機	2軸作動式 通過水量 4.44m ³ /min	2.2+0.4	1
		手掻スクリーン	バーススクリーン W500*H600 目幅100mm 取付角度60°	—	1
		粗目スクリーン	バーススクリーン W500*H600 目幅40mm 取付角度60°	—	1
		流出ゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W500*H500	—	2
		主ポンプ	吸込スクリー式渦巻ポンプ フライホイール付φ 100*1.1m ³ /min*12m	5.5	2
		主ポンプ	吸込スクリー付水中汚水ポンプ φ 100*0.9m ³ /min*6m	2.2	1
		主ポンプ逆止弁	スイング式逆止弁 φ 100 無送水接点付	—	3
		連通ゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W400*H400	—	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー φ 200	1.5	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー φ 254	1.5	1
		主ポンプ吊上装置	ギヤードトオリ付手動チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程4m	—	1
		機器搬入揚吊上装置	手動トオリ付電動チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程8m	1	1
	脱臭設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 10m ³ /min*1960pa	1.5	1
		活性炭吸着塔	立型カートリッジ式 10m ³ /min	—	1
		脱臭装置用吊上装置	手動トオリ付手動チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程4m	—	1
		ミストセパレータ	慣性衝突式 処理風量10m ³ /min	—	1
	その他	受変電設備	低圧 200V受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式
		自家発電設備	210V 65KVA ディーゼルエンジン	—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
井生ポンプ場	ポンプ設備	主水路流入ゲート	電動式鋳鉄製角型ゲート W600*H600	0.75	1
		バイパスゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W600*H600	—	1
		自動除塵機	裏掻式連動 W800*H5000*目幅20	0.04	1
		し渣脱水機	2軸対向スクリー式	0.75	1
		ポンプ井連絡ゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W600*H600	—	1
		No.1主ポンプ(小)	吸込スクリー式水中ポンプ φ 150*1.9m ³ /min*11m	7.5	2
		ポンプ吊上装置	ギヤードトオリ付手動チェーンブロック 定格荷重2.0t	—	1
		し渣コンテナ吊上装置	電動トオリ付電動チェーンブロック 定格荷重2.0t	1.8+0.4	1
		し渣コンテナ積込クレーン	電動ジブクレーン ウォール形 定格荷重1.0t スパン約3m	1.7+0.4	1
		給水ユニット	0.5m ³ FRP製受水槽付 φ 25*10L/min*25m	0.25	1
	脱臭設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 20m ³ /min*1960pa	2.2	1
		活性炭吸着塔	立型乾式吸着棟 20m ³ /min	—	1
		活性炭吊上装置	ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程4.5m	—	1
		ミストセパレータ	慣性衝突式 処理風量20m ³ /min	—	1
	その他	受変電設備	低圧 200V受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式
		自家発電設備	210V 75KVA ディーゼルエンジン	—	1式

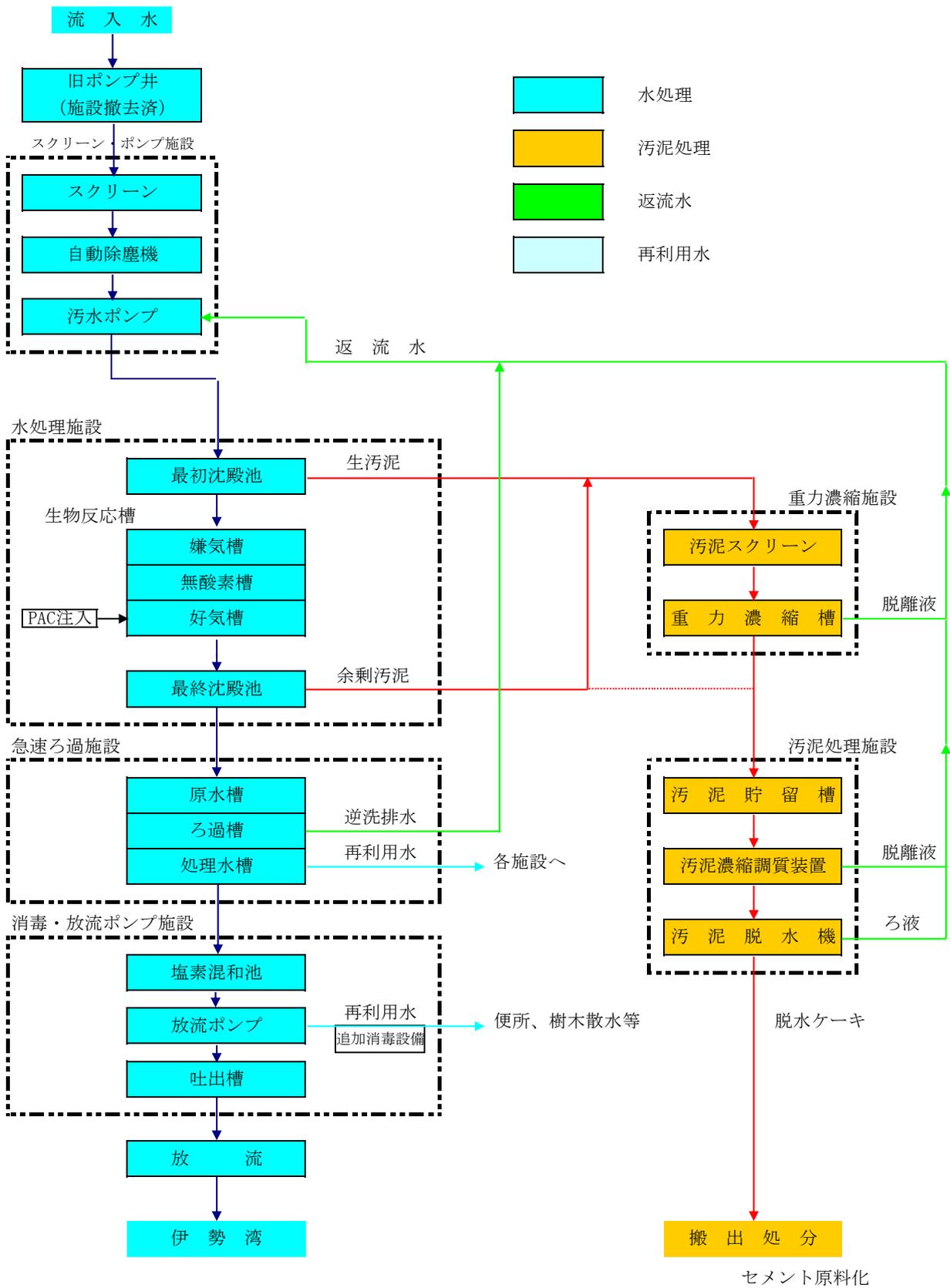
施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
山添 ポンプ 場	ポンプ 設備	主水路流入ゲート	電動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	0.75	1
		バイパスゲート	電動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	0.75	1
		破碎機	回転レーキスクリーン付破碎機 W800*H561*7.2m ³ /min	2.2+0.4	1
		手掻スクリーン	バーススクリーン W600*H1,400 目幅40mm	—	1
		主ポンプ	水中汚水ポンプ(ハンロック形) φ150*2.4m ³ /min*13.0m	11	2
		連絡ゲート	手動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	—	1
		ポンプ吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*5m	—	1
		破碎機用吊上装置	手動式チェーンブロック 1.0t*5.0m	—	1
		ゲート用吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*15m	—	1
		搬出入用吊上装置	電動式チェーンブロック 1.0t*16m	1.4+0.2	1
	脱臭 設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 8m ³ /min*1.9kPa	1.5	1
		活性炭吸着塔	立型乾式吸着塔 8m ³ /min	—	1
		ミストセパレータ	FRP製 処理風量8m ³ /min	—	1
	その 他	受変電設備	低圧 200V受電	—	1式
監視制御設備		監視・操作・記録	—	1式	
遠方監視制御設備		NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
川口 ポンプ 場	ポンプ 設備	流入ゲート	電動式角形鋳鉄製ゲート W500*H500	0.75	2
		破碎機	回転レーキスクリーン付破碎機 W1,000*H900*4.4m ³ /min	2.2+0.4	1
		手掻スクリーン	バーススクリーン W500*H1,050 目幅100mm	—	1
		粗目スクリーン	バーススクリーン W400*H700 目幅40mm	—	1
		流出ゲート	手動式角形鋳鉄製ゲート W500*H500	—	2
		主ポンプ	吸込スクリーン付水中汚水ポンプ φ100*1.0m ³ /min*33.0m	15	2
		連絡ゲート	手動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	—	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー	1.5	1
		ポンプ吊上装置	手動式チェーンブロック 1.0t*8m	—	1
		破碎機用吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*6.0m	—	1
	脱臭 設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 10m ³ /min*1.96kPa	1.5	1
		活性炭吸着塔	立形活性炭吸着塔 10m ³ /min	—	1
		活性炭吸着塔用吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*4m	—	1
	その 他	受変電設備	高圧A 6kV受電	—	1式
監視制御設備		監視・操作・記録	—	1式	
遠方監視制御設備		NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	
自家発電設備		210V 125KVA ディーゼルエンジン	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
早馬瀬 マンホール ポンプ 場	ポンプ 設備	水中ポンプ	水中汚水ポンプ 1.5m ³ /min	15	2
		自家発電設備	200V 50KVA、ディーゼルエンジン	—	1式
		受電	低圧電力+従量電灯	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 50bps符号線	—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数	
朝長マンホールポンプ場	暫定施設 ポンプ設備	水中ポンプ	水中汚水ポンプ 1.5m ³ /min	15	2	
		自家発電設備	200V 50KVA、ディーゼルエンジン	—	1式	
		受電	低圧電力+従量電灯	—	1式	
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 50bps符号線	—	1式	
弟国マンホールポンプ場	暫定施設 ポンプ設備	水中ポンプ	水中汚水ポンプ 1.5m ³ /min	7.5	2	
		自家発電設備(屋外型)	200V 37.5KVA、ディーゼルエンジン	—	1式	
		受電	低圧電力+従量電灯	—	1式	
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 50bps符号線	—	1式	

(5) 松阪浄化センター処理フロー



(6) 水質管理状況

ア 水処理管理状況の概要

(ア) 流入水量

平成23年度の日平均水量は、23,490 m³/日であり、前年度の21,441 m³/日と比較して、2,049 m³/日増加した。(20年度から21年度にかけての増加水量は1,035 m³/日、21年度から22年度にかけての増加水量は30 m³/日)

(イ) 流入水質(BOD、COD、SS、全窒素、全りん及び有害物質等)

平成23年度における年平均流入水質は、BOD濃度160 mg/L、COD濃度 98mg/L、SS濃度 160mg/L、全窒素濃度32 mg/L、全りん濃度3.6 mg/Lであり、流入水質は前年度とほぼ同質であった。

陰イオン界面活性剤濃度について、年平均値は 3.9 mg/L(前年度3.8 mg/L)であった。

n-ヘキサン抽出物質濃度の年平均値は、17 mg/L(前年度17 mg/L)であり、個々には10 mg/L～33 mg/L の濃度範囲であった。

なお、有害物質27項目については、アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物濃度(最高 8.8 mg/L)を除き、すべて報告下限値未満であった。

最近の3ヶ年の水質(各年度平均値)

(単位:mg/L)

	流入水質			放流水質		
	21年度	22年度	23年度	21年度	22年度	23年度
BOD	170	170	160	0.6	0.8	0.5
COD	93	98	98	5.7	6.2	5.9
SS	170	150	160	<1	<1	<1
全窒素	34	33	32	7.4	7.6	7.3
全りん	3.8	3.7	3.6	<0.1	<0.1	<0.1

(ウ) 放流水質(BOD、COD、SS、全窒素、全りん及び有害物質等)

平成23年度における放流水質について年平均濃度で見ると、BODが 0.5 mg/L (前年度0.8 mg/L)、CODが5.9 mg/L(前年度6.2 mg/L)、SSは1 mg/L未満(前年度1 mg/L 未満)、全窒素が7.3 mg/L(前年度7.6 mg/L)、全りんは0.1 mg/L未満(前年度0.1 mg/L未満)となっており、前年度と同様に良好な処理状況であった。

有害物質27項目については、アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物濃度(最高 8.3 mg/L)を除き、すべて報告下限値未満であった。

(エ) 環境保全に係る取り組み

a 水質自主管理目標値の設定

周辺海域の富栄養化防止に努めるため、放流水質にかかる水質自主管理目標値を法令に定める基準より厳しい値を設定して運転管理を行っている。

法令の排水基準及び水質自主管理目標値

項目	法令の排水基準	水質自主管理目標値(年平均値)
B O D (mg/l)	15	1.5
C O D (mg/l)	130 (日平均100)	9.0
S S (mg/l)	40	1未満
p H (---)	5.8~8.6	5.8~8.6
T-N (mg/l)	10	9.0
T-P (mg/l)	1.0	0.5

b 放流水の適切な消毒

当浄化センターでは放流水については放流先海域への微生物汚染防止に努めつつ消毒による放流先海域の水生生物等への影響防止を図るため、残留塩素濃度の確認を行いながら適切な消毒を行っている。

c 魚類による水質の監視

最終沈殿池の一部に生け簀を設置し、鯉を飼育・観察することで処理水の異常の発見、および通常状態での安全性の確認を行っている。

また、これを見学に供することにより、見学者が下水処理の効果を実感し、水質浄化に対する認識を深められることを期待するものである。

(オ) 処理水の利用

当浄化センターでは処理水を、管理本館内の水洗トイレの洗浄水、場内の植栽への撒き水、および当浄化センターに隣接する「せせらぎ公園」の修景水として利用している。

イ 月別の水処理管理状況

4月

4月期における平均的な処理水量は、日量22,146 m³であった。

生物反応槽の水温上昇に伴い、MLSS管理目標濃度を2,000 mg/Lから1,900 mg/Lに変更し運転を行った。4月期を通して水処理は安定していた。

5月

5月期における平均的な処理水量は、日量23,554 m³であった。

生物反応槽の水温上昇に伴い、DO管理目標濃度を1.6 mg/Lから1.5 mg/Lに変更し運転を行った。5月期を通して水処理は安定していた。

また、5月28日～29日に降雨の影響により汚水流入量が増加したため、時間揚水量を日処理能力の115%まで上げたが、放流水質等に問題なく安定した処理ができた。

6月

6月期における平均的な処理水量は、日量24,410 m³であった。

月間を通して降雨の影響による汚水流入量の上昇が見られたが、急速ろ過池をバイパスしてするなどして対応した。6月期を通して水処理は安定していた。

また、生物反応槽の水温上昇に伴い、MLSS監視目標濃度を1,900mg/Lから1,800mg/Lとした。

7月

7月期における平均的な処理水量は、日量24,009 m³であった。

19日から20日にかけて、台風6号の接近に伴う降雨の影響により、通常の1.5倍量の汚水が流入したことで、揚水量を通常時の150%まで引き上げ対応した。放流水のりん濃度が一時的に上昇(日平均濃度:0.33mg/L)したため、PACの注入率を変更するなどして対応した。

22日には鉍油臭を伴う汚水が流入し、一時揚水を停止したが、水処理への影響はなかったため、同日中に通常処理を再開した。

また、生物反応槽の水温上昇に伴い、MLSS監視目標濃度を1,800mg/Lから1,700mg/Lとした。

8月

8月期における平均的な処理水量は、日量23,113 m³であった。

22日から放流水のりん濃度が一時的に上昇(日平均濃度:0.45mg/L)したため、PACの注入率を変更するなどして対応し、自主管理目標値以下の濃度に維持することができた。

また、生物反応槽の水温上昇に伴い、MLSS監視目標濃度を1,700mg/Lから1,600mg/Lとした。

9月

9月期における平均的な処理水量は、日量26,149 m³であった。

2度の台風の接近があるなど、降雨の増加に伴う流入水量が最も多い月となったが、一時的にりん濃度が上昇(日平均濃度:0.42mg/L)した以外は、水処理は問題なく行われた。

また、生物反応槽の水温低下に伴い、MLSS監視目標濃度を1,600mg/Lから1,800mg/Lとした。

10月

10月期における平均的な処理水量は、日量23,489 m³であった。

放流水の窒素濃度は月間を通じて高めに推移したが、管理目標値以内の処理が行えた。

11月

11月期における平均的な処理水量は、日量23,283 m³であった。

生物反応槽の水温低下に伴い、MLSS監視目標濃度を1,800mg/Lから1,900mg/Lに変更した。窒素・りん・COD等の水質項目については、問題なく処理が出来ていた。

12月

12月期における平均的な処理水量は、日量23,118 m³であった。

生物反応槽の水温低下に伴い、MLSS監視目標濃度を1,900mg/Lから2,000mg/Lに、D0管理目標濃度を1.6 mg/Lから1.5 mg/Lに変更した。窒素・りん・COD等の水質項目については、問題なく処理が出来ていた。

1月

1月期における平均的な処理水量は、日量22,414 m³であった。

毎年、年始に流入水の窒素濃度が上昇する為、処理水により流入水を希釈する対策を行った。例年通り放流水の窒素濃度の上昇が見られたが、管理目標値以内で処理することができた。その他の水質項目については、問題なく処理が出来ていた。

また、生物反応槽の水温低下に伴い、MLSS監視目標濃度を2,000mg/Lから2,100mg/Lとした。

2月

2月期における平均的な処理水量は、日量22,805 m³であった。

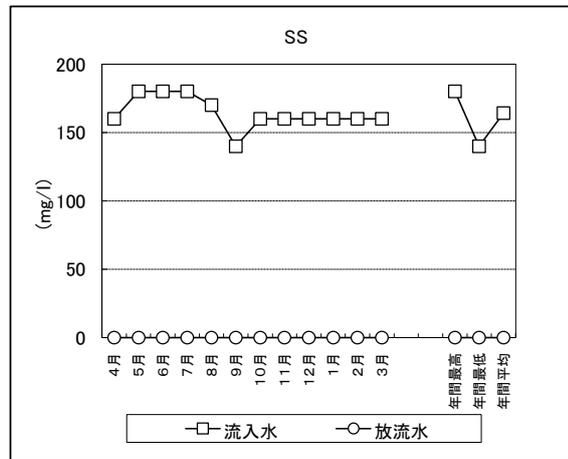
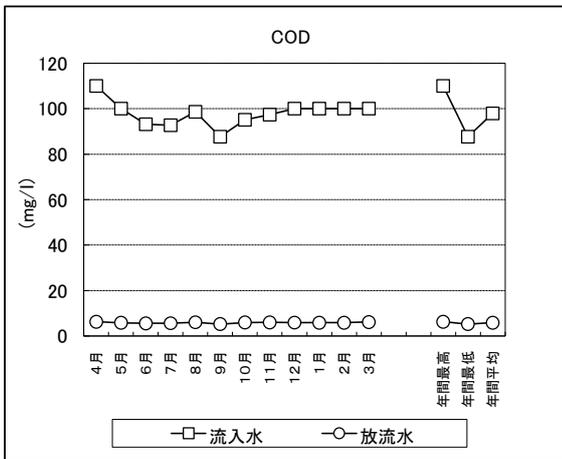
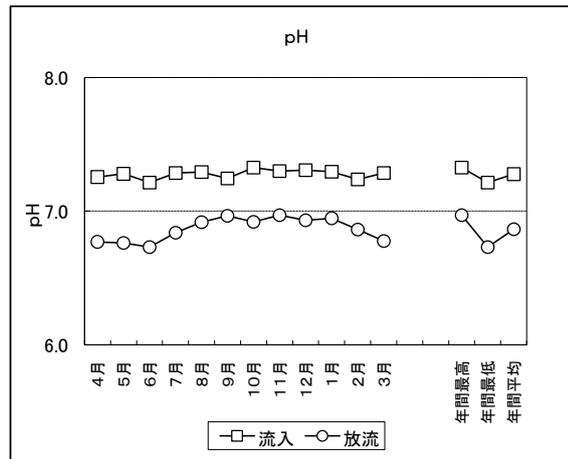
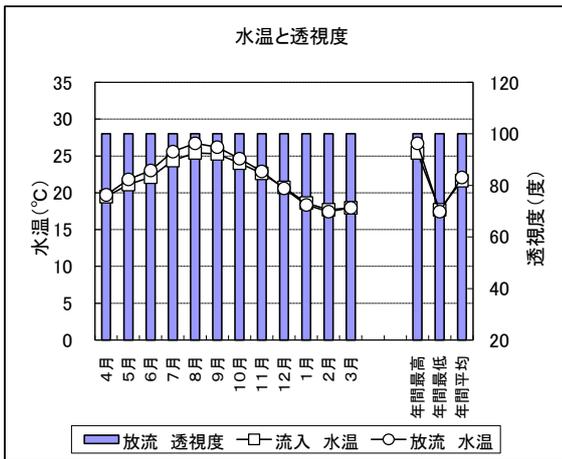
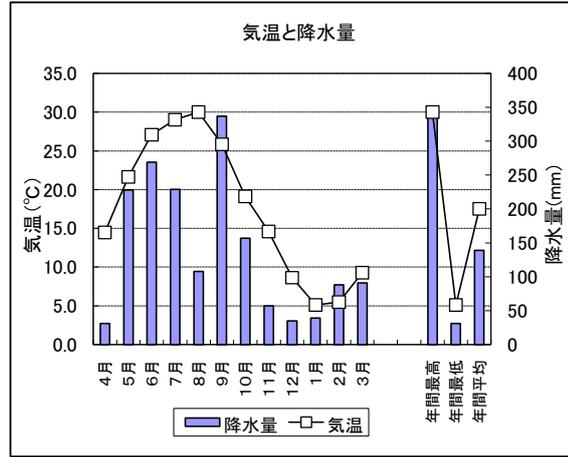
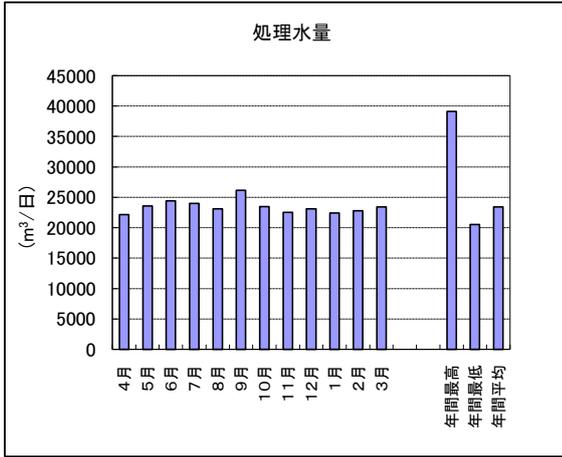
2月期を通して水処理は安定していた。

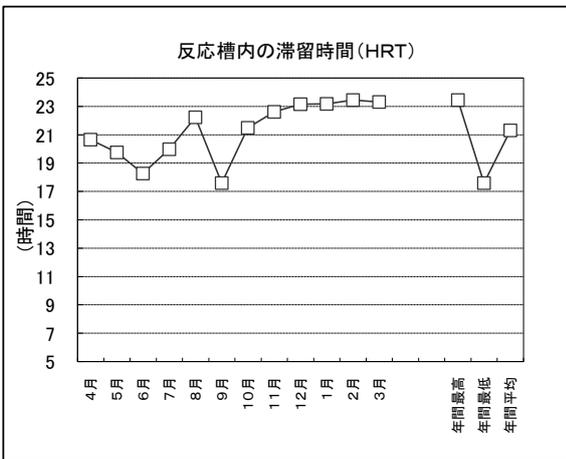
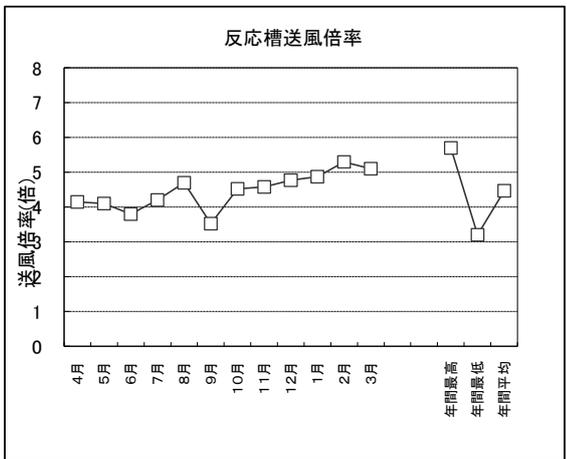
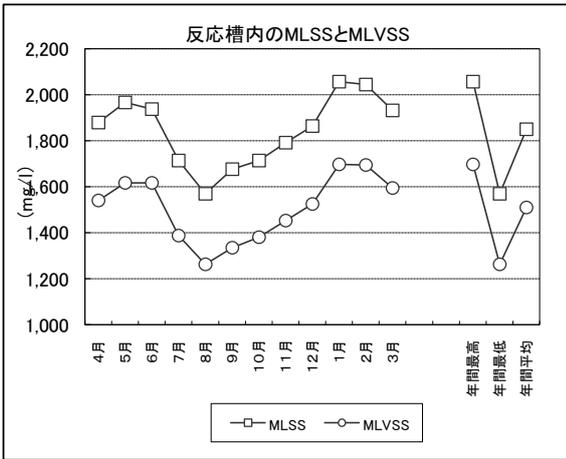
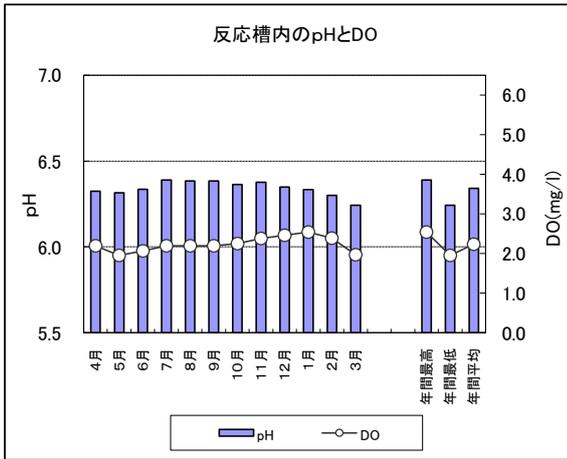
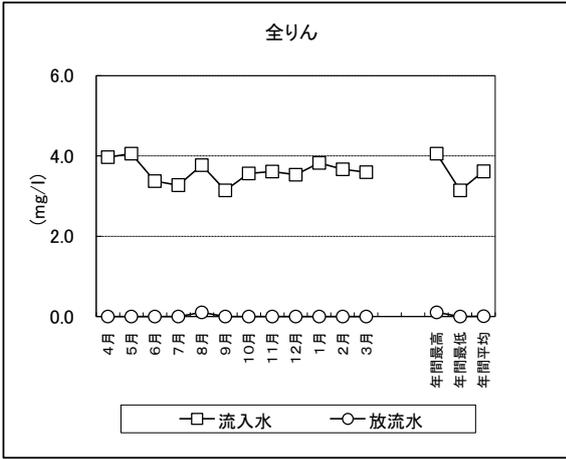
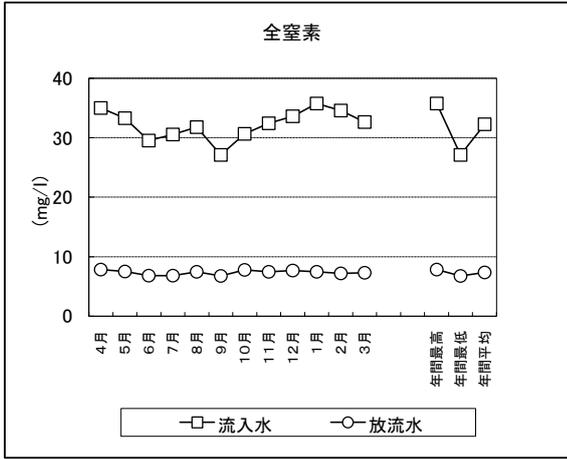
3月

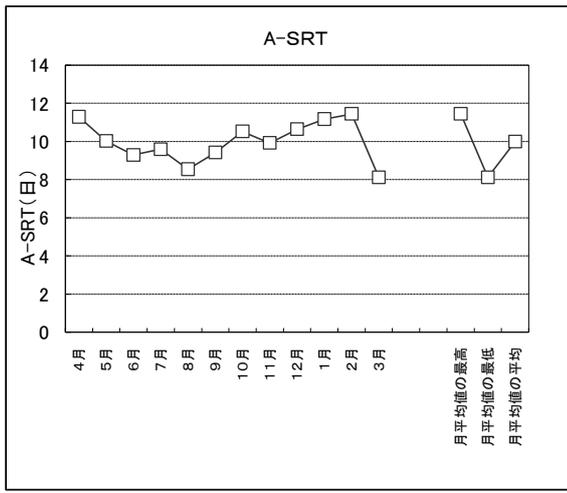
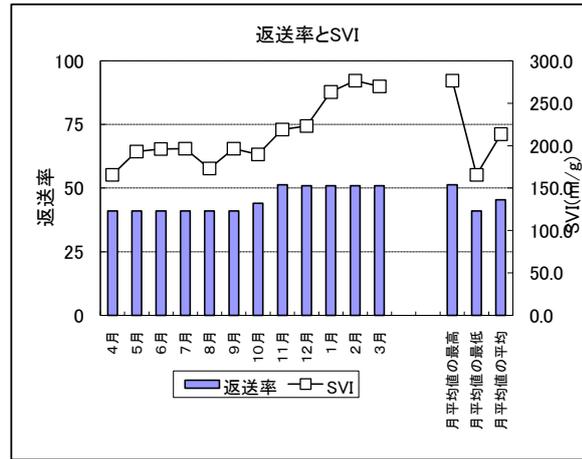
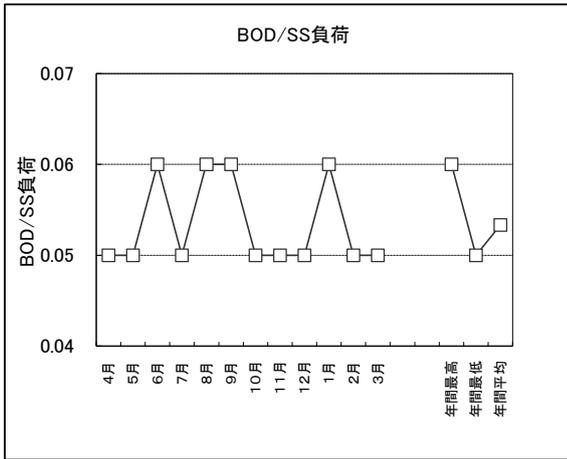
3月期における平均的な処理水量は日量23,409 m³であった。

生物反応槽の水温上昇に伴い、MLSS監視目標濃度を2,100mg/Lから2,000mg/Lに変更した。窒素・りん・COD等の水質項目については、問題なく処理が出来ていた。

※ 各月状況における水質については、自動測定器の数値を記載した







1. 各月のデータは、その月平均値。
2. 年間最高値は、年間の総データの最高値。
3. 年間最低値は、年間の総データの最低値。
4. 年間平均値は、月平均の平均値。
5. ただし、降水量の各月のデータは、日降水量の累積値で、年間値は日降水量の値。

平成23年度 松阪浄化センター 下水処理年報

(7) 処理水量

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
汚水処理水量	流入水量 [m ³]	664,376	730,163	732,299	744,267	716,492	784,480	728,170	698,488	716,643	694,845	661,335	725,674	8,597,232	—
	日平均流入水量 [m ³ /日]	22,146	23,554	24,410	24,009	23,113	26,149	23,489	23,283	23,118	22,414	22,805	23,409	—	年平均 23,490
	日最大流入水量 [m ³ /日]	22,995	32,607	32,397	39,135	24,884	39,022	27,964	25,140	25,396	23,912	25,602	27,783	—	年最大 39,135
	晴天時流入水量 [m ³]	531,192	408,961	334,032	438,225	462,738	378,074	533,163	604,640	645,465	579,881	475,266	438,180	5,829,817	—
	晴天時日数 [日]	24	18	14	19	20	15	23	26	28	26	21	19	253	—
	晴天時平均 [m ³ /日]	22,133	22,720	23,859	23,064	23,137	25,205	23,181	23,255	23,052	22,303	22,632	23,062	—	年平均 23,043
	晴天時最大 [m ³ /日]	22,981	25,610	25,266	25,279	24,816	39,022	24,403	24,465	25,228	23,358	24,350	24,658	—	年最大 39,022
	雨天時流入水量 [m ³]	133,184	321,202	398,267	306,042	253,754	406,406	195,007	93,848	71,178	114,964	186,069	287,494	2,767,415	—
	雨天時日数 [日]	6	13	16	12	11	15	8	4	3	5	8	12	113	—
	雨天時平均 [m ³ /日]	22,197	24,708	24,892	25,504	23,069	27,094	24,376	23,462	23,726	22,993	23,259	23,958	—	年平均 24,490
雨天時最大 [m ³ /日]	22,995	32,607	32,397	39,135	24,884	37,271	27,964	25,140	25,396	23,912	25,602	27,783	—	年最大 39,135	
返流水量 [m ³]	56,206	58,307	57,981	58,284	51,128	51,400	54,620	53,053	56,647	67,345	57,225	64,766	686,962	年平均 57,247	
放流水量 [m ³]	648,060	726,090	761,162	760,600	711,170	781,610	715,690	679,860	701,010	692,318	658,411	710,580	8,546,561	—	
日平均放流水量 [m ³ /日]	21,602	23,422	25,372	24,535	22,941	26,054	23,087	22,662	22,613	22,333	22,704	22,922	—	年平均 23,351	
日最大放流水量 [m ³ /日]	22,970	32,540	34,170	40,940	25,110	39,610	28,220	24,490	25,210	23,912	25,560	28,020	—	年最大 40,940	
再生利用水 [m ³]	30,008	31,295	31,319	30,990	29,828	28,277	29,274	29,669	31,026	31,973	30,720	34,743	369,122	—	

(8) 電力・水道・薬品・燃料

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均
薬品・水処理	次亜塩素酸ナトリウム (放流水) [%]	1,183	3,358	3,942	4,786	5,268	5,509	585	502	518	550	536	579	27,316	74.6
	次亜塩素酸ナトリウム (急速ろ過) [%]	0	0	0	210	0	0	0	0	0	0	0	0	210	0.6
	次亜塩素酸ナトリウム (再生水) [%]	55	65	45	70	70	60	60	50	60	74	50	60	719	2.0
	ポリ塩化アルミニウム [%]	11,720	11,520	7,950	5,140	4,220	13,050	10,830	10,140	10,850	11,840	9,930	9,810	117,000	319.7
予備欄														0	0.0
薬品・汚泥処理	高分子凝集剤 (浮上濃縮用) [kg]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	高分子凝集剤 (汚泥脱水用) [kg]	971.5	1,014.8	928.5	895.5	829.7	776.4	843.0	829.7	918.9	874.8	947.8	912.9	10,743.5	29.4
	ポリ硫酸第2鉄 [kg]	25,401	25,040	24,638	22,970	19,407	17,529	19,647	19,814	23,201	23,230	23,837	24,330	269,044	735.1
	消臭剤 [kg]														0
起泡剤 [kg]														0	0.0
予備欄														0	0.0
薬品・脱臭	硫酸 [%]													0	0.0
	苛性ソーダ [%]													0	0.0
予備欄														0	0.0
電力 [kWh]	429,099	456,638	471,531	496,510	491,347	474,025	451,912	434,724	457,818	462,933	436,340	463,662	5,526,539	15099.8	
水道 [m ³]	331	339	341	422	449	395	436	408	396	361	359	349	4,586	12.5	
重油 [%]	66	65	63	63	276	66	65	367	67	68	66	298	1,530	4.2	
軽油 [%]													0	0.0	
灯油 [%]	590	60	490	1,990	2,210	1,550	90	0	770	1,680	2,140	1,310	12,880	35.2	

(9) 汚泥処理

項 目		月												計	日平均
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
汚泥脱水処理	脱水処理量 [m ³]	5,549	5,617	5,648	6,260	6,126	5,946	5,958	5,451	5,832	5,814	5,279	5,808	69,288	189.3
	濃縮汚泥濃度日平均 [%]	2.19	2.17	2.09	1.81	1.77	1.66	1.77	1.88	1.91	1.96	2.14	2.13	—	年平均 1.96
	脱水機運転時間 [h:m]	843:28	867:22	850:11	811:26	754:01	720:37	728:51	718:58	796:18	832:06	814:15	863:24	9600:57	26:13
	ケーキ発生量 [t]	542.0	551.4	555.6	529.0	498.7	466.7	496.5	485.8	549.3	558.9	556.6	596.3	6,386.8	17.5
	ケーキ含水率日平均 [%]	73.5	74.0	74.4	73.4	73.4	73.4	73.3	73.5	73.6	73.8	74.2	74.0	—	年平均 73.7
し	しさ発生量 [t]	3.39	3.69	3.31	2.64	2.38	2.69	3.19	3.93	5.08	5.00	4.06	3.28	42.64	0.12
汚泥処分	汚泥処分合計量 [t]	555.96	555.88	566.17	535.94	505.25	473.62	504.21	493.71	564.14	563.87	563.47	603.80	6,486.02	17.72
	セメント原料化 [t]	555.96	555.88	566.17	535.94	505.25	473.62	504.21	493.71	564.14	563.87	563.47	603.80	6,486.02	17.72
	〇〇 (処理方法記載) [t]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
しさ処分	しさ処分合計量 [t]	1.54	0.00	0.00	1.54	1.38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.46	0.01
	焼却処分 [t]	1.54	0.00	0.00	1.54	1.38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.46	0.01

(10) 施設点検業務の概要

施設点検整備概要

平成23年度

工事番号	工事名	整備内容
修1	スクリーンポンプ棟ポンプ井排水ポンプ分解整備工事	スクリーンポンプ棟ポンプ井No.1排水ポンプの分解整備
修2	No.3汚泥脱水機内ろ布駆動軸修繕工事	内ろ布駆動軸の修繕

施設故障状況及び処置概要(その1)

件名番号	件名	整備内容
1	水処理棟生物反応槽散気ディフューザ風量低下	目詰まり状態の散気ディフューザ118個を交換
2	三渡川ポンプ場テレメータ盤(TM-1)故障	NTT専用回線異常、予備回線に切り替える
3	No.3ベルトプレス脱水機内ろ布緊張装置動作不良	ピニオンギヤー及びラックギヤ交換
4	スクリーンポンプ棟電気室吸気ファンロールフィルター交換	ロールフィルター巻き取り完了のため交換
5	場外系市町流量監視年報データ誤集計	設備更新時のミス、ソフト修正
6	No.2終沈汚泥掻寄機フライトチェーン張り調整	ラバー付フライト、シュー予備品と交換、チェーン張調整
7	中継ポンプ場監視操作設備DSCプリンタ カラー印刷不	クリーニングASSY部交換
8	汚泥棟脱臭設備No.1・2散水ポンプ逆止弁故障	逆止弁 弁体、アーム交換
9	No.3汚泥脱水機前濃縮・主脱水内・外各ろ布交換	ろ布交換
10	汚泥棟1階搬入室横外灯カバー破損	灯具交換
11	2系1-2無酸素槽攪拌機故障(過負荷)	CC内のサーマルリレー交換
12	汚泥棟濃縮汚泥引抜タイマー動作不良	タイマー交換
13	No.1ベルトプレス脱水機外ろ布緊張装置ラックギヤー支持台取付ホルトねじ山損傷	貫通ホルトを使用し固定
14	1系初沈設置の自動採水器、保管用冷蔵庫が冷えない	コンプレッサー制御部のオーバーロード交換
15	水処理棟1系No.1・2余剰汚泥ポンプ逆止弁故障	逆止弁 弁体、アーム交換
16	汚泥棟1Fケーキ搬出室吸気ファン電動機ベアリング、Vプーリー交換	電動機軸受けベアリング、電動機側Vプーリー交換
17	三渡川ポンプ場高圧ケーブル取替修繕	高圧引込ケーブルの取替
18	中川ポンプ場前処理室排風機ファン軸受異音	ファン軸受け交換
19	スクリーンポンプ棟汚水ポンプ給水ユニット配管漏水	漏水箇所配管をSUSにて更新
20	スクリーンポンプ棟沈砂池除塵設備ベルトクリーナ掻取部胴	ベルトクリーナ 購入交換
21	監理本館1F男子便所温水便座 洗浄機能不良	温水洗浄便座交換
22	スクリーンポンプ棟No.2沈砂池床排水ポンプ電動機コイル焼	水中汚水ポンプ購入据付
23	三渡川ポンプ場No.2-1ポンプ逆止弁用スプリング破損	スプリング及びベアリング交換
24	中川ポンプ場前処理室排風機電動機軸受異音	電動機軸受けベアリング交換
25	汚泥棟No.4汚泥貯留槽液位計洗浄配管破損	洗浄水配管取替
26	No.3ベルトプレス脱水機汚泥供給装置運転不可	汚泥供給装置交換
27	TN・TP計故障	ドライバースト及び排水ポンプ交換
28	中央監視室水処理設備CRT監視装置2 画面表示異常	グラフィックカードに搭載の「VGAチップ」交換
29	No.1汚泥脱水機前ろ布速度調整不能	無段変速機用パイロットモータ取替
30	水質試験室給湯器より異音発生	給湯器取替
31	重力濃縮・汚泥棟の配管に腐食が発生している。	腐食の著しい配管をSUS化した
32	スクリーンポンプ棟し渣ホッパー室電動シャッター動作不	センサー交換
33	汚泥処理設備CRT監視装置1 パラレルプリンタ動作不	劣化摩耗部品交換

(11)水質試験業務

ア. 流入、放流水質試験

項目 月	気温	水温		透視度		pH		SS		BOD		COD		溶解性TOC	
	°C	°C		度		-		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位															
区分	流入	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	14.5	19.5	19.7	4	>100	7.3	6.8	160	<1	180	0.8	110	6.3	49	5.7
5月	21.7	21.1	21.8	4	>100	7.3	6.8	180	<1	140	0.7	100	5.8	40	5.6
6月	27.1	22.1	23.0	5	>100	7.2	6.7	180	<1	140	<0.5	93	5.6	47	6.0
7月	29.0	24.4	25.6	5	>100	7.3	6.8	180	<1	130	0.5	93	5.7	38	5.8
8月	30.0	25.4	26.7	4	>100	7.3	6.9	170	<1	160	<0.5	99	6.0	41	5.4
9月	25.8	25.3	26.2	5	>100	7.2	7.0	140	<1	130	<0.5	88	5.3	38	5.5
10月	19.1	24.0	24.6	4	>100	7.3	6.9	160	<1	150	0.6	95	5.9	-	-
11月	14.6	22.6	22.9	4	>100	7.3	7.0	160	<1	160	0.9	97	6.0	-	-
12月	8.6	20.7	20.6	4	>100	7.3	6.9	160	<1	180	<0.5	100	5.9	-	-
1月	5.1	18.6	18.4	4	>100	7.3	6.9	160	<1	190	0.7	100	5.9	-	-
2月	5.4	17.7	17.4	4	>100	7.2	6.9	160	<1	180	<0.5	100	5.9	-	-
3月	9.3	18.0	18.0	4	>100	7.3	6.8	160	<1	180	0.6	100	6.1	-	-
最高	35.2	26.0	27.3	9	>100	7.5	7.0	280	2	210	1.4	140	7.5	52	7.5
最低	1.2	17.0	17.1	3	>100	7.0	6.6	80	<1	98	<0.5	46	4.3	37	4.5
平均	17.5	21.6	22.1	4	>100	7.3	6.9	160	<1	160	0.5	98	5.9	42	5.7
測定回数	244	244	244	241	244	244	244	243	244	46	48	243	244	11	11
放流基準値			-		-		5.8~8.6		40		10		130(100)		-

項目 月	電気伝導率		大腸菌群数		遊離 残留塩素	全蒸発残留物		強熱減量		塩化物イオン		よう素消費量		全窒素	
	mS/m		個/cm ³		mg/L	mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	-	-	83,000	29	0.02	450	230	260	49	42	44	10	<1	35	7.8
5月	-	-	82,000	13	0.03	470	240	270	55	39	41	10	-	33	7.5
6月	46	-	87,000	6	0.03	420	220	240	42	38	39	10	-	30	6.8
7月	47	-	148,000	10	0.04	420	220	220	50	37	38	11	-	31	6.8
8月	49	-	150,000	5	0.04	460	220	260	46	39	41	12	-	32	7.5
9月	46	-	100,000	1	0.03	390	210	220	54	38	40	10	-	27	6.8
10月	49	-	94,000	35	0.02	460	220	270	56	39	41	11	-	31	7.8
11月	50	-	64,000	37	0.02	440	230	240	50	41	42	10	-	32	7.5
12月	52	-	54,000	22	0.03	450	230	240	46	42	44	9	-	34	7.7
1月	54	-	63,000	10	0.02	460	230	260	47	43	45	8	-	36	7.5
2月	52	-	46,000	8	0.03	440	220	240	50	42	43	12	-	35	7.2
3月	51	-	76,000	15	0.03	450	220	250	48	40	41	8	-	33	7.3
最高	56	-	210,000	100	0.10	580	250	350	74	45	49	16	<1	40	8.7
最低	32	-	28,000	0	<0.01	250	150	130	20	30	26	4	<1	17	5.7
平均	50	-	87,000	16	0.03	440	230	250	49	40	42	10	0	32	7.3
測定回数	204	0	51	97	244	51	51	51	51	50	50	50	2	103	111
放流基準値		-		3000	-		-		-		-		-		10

項目 月	NH ₄ ⁺ -N		NO ₂ ⁻ -N		NO ₃ ⁻ -N		全りん		PO ₄ ³⁻ -P		色度		濁度		陰イオン 界面活性剤	
	mgN/L		mgN/L		mgN/L		mg/L		mgP/L		度		度		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	21	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.5	4.0	<0.1	1.2	<0.1	-	-	-	-	3.5	<0.1
5月	19	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.0	4.1	<0.1	1.1	<0.1	-	-	-	-	3.7	<0.1
6月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	6.7	3.4	<0.1	0.9	<0.1	-	-	-	-	3.0	<0.1
7月	16	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	6.6	3.3	<0.1	1.0	<0.1	-	-	-	-	5.0	<0.1
8月	17	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.3	3.8	0.1	1.2	<0.1	-	-	-	-	2.9	<0.1
9月	15	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	6.6	3.1	<0.1	1.0	<0.1	-	-	-	-	2.3	<0.1
10月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.7	3.6	<0.1	1.1	<0.1	-	-	-	-	5.1	<0.1
11月	19	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.4	3.6	<0.1	1.1	<0.1	-	-	-	-	3.6	<0.1
12月	20	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.6	3.5	<0.1	1.2	<0.1	-	-	-	-	6.0	<0.1
1月	20	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.3	3.8	<0.1	1.3	<0.1	-	-	-	-	3.6	<0.1
2月	20	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.1	3.7	<0.1	1.2	<0.1	-	-	-	-	4.6	<0.1
3月	20	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.2	3.6	<0.1	1.3	<0.1	-	-	-	-	4.2	<0.1
最高	23	<0.1	0.2	<0.1	0.2	8.7	5.3	0.4	1.5	0.3	-	-	-	-	6.9	<0.1
最低	10	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	5.4	2.0	<0.1	0.6	<0.1	-	-	-	-	0.3	<0.1
平均	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.2	3.6	<0.1	1.1	<0.1	-	-	-	-	4.0	<0.1
測定回数	99	99	99	99	99	99	105	114	99	99	0	0	0	0	24	24
放流基準値		-		-		-		1.0		-		-		-		-

項目 月	n-ヘキサン 抽出物質		フェノール類		銅		亜鉛		溶解性鉄		溶解性マンガン		全クロム		カドミウム	
	mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	16	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
5月	16	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
6月	22	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
7月	12	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
8月	14	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
9月	11	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
10月	16	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
11月	15	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
12月	13	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
1月	22	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
2月	24	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
3月	20	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
最高	33	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	0.9	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
最低	10	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
平均	17	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
測定回数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
放流基準値		錳物油 5 動植物油 30		1		1		2		10		10		2		0.1

項目 月	1,1,2-トリクロロエタン		1,3-ジクロロプロペン		チウラム		シマジン		チオベンカルブ		ベンゼン		セレン		弗素	
	mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
5月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
6月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
7月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
8月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
9月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
10月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
11月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
12月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
1月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
2月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
3月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
最高	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
最低	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
平均	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
測定回数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
放流基準値		0.06		0.02		0.06		0.03		0.2		0.1		0.1		15

項目 月	ほう素		アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		1,4-ジオキサン	
	mg/L		mg/L		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	<1	<1	8.4	7.4	<0.005	<0.005
5月	<1	<1	8.6	7.2	<0.005	<0.005
6月	<1	<1	7.2	6.6	<0.005	<0.005
7月	<1	<1	7.2	6.6	<0.005	<0.005
8月	<1	<1	6.8	7.4	<0.005	<0.005
9月	<1	<1	5.4	6.3	<0.005	<0.005
10月	<1	<1	7.0	7.8	<0.005	<0.005
11月	<1	<1	7.6	7.8	<0.005	<0.005
12月	<1	<1	8.4	7.6	<0.005	<0.005
1月	<1	<1	7.8	7.1	<0.005	<0.005
2月	<1	<1	8.4	7.4	<0.005	<0.005
3月	<1	<1	8.2	7.4	<0.005	<0.005
最高	<1	<1	8.8	8.3	<0.005	<0.005
最低	<1	<1	4.0	5.9	<0.005	<0.005
平均	<1	<1	7.6	7.2	<0.005	<0.005
測定回数	24	24	24	24	24	24
放流基準値		230		100		

備考

1. 数値は各月の平均値である。
2. 各月の透視度の平均は、測定結果が100度を超えた場合、“100度”として算出してある。
3. <0.0Xは報告下限値未満であることを示す。
4. 「最高」
5. 「平均」は月平均の平均値である。
6. 放流基準値の()内の数値は日間平均値を示す。
7. アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物については、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

イ. 生物反応槽試験

1系-1

項目	水温	pH	MLDO	SV30	MLSS	SVI	MLVSS	有機分	Rr	Kr
	°C									
4月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最低	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平均	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
測定回数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

1系-2

項目	水温	pH	MLDO	SV30	MLSS	SVI	MLVSS	有機分	Rr	Kr
	°C									
4月	20.1	6.3	2.0	28	1,906	151	1,568	82	11.5	6.1
5月	22.0	6.3	1.8	35	1,960	180	1,620	83	10.0	5.3
6月	23.1	6.3	1.8	26.6	1960.0	180.0	1620.0	81.0	10.0	6.3
7月	25.5	6.4	2.4	28.8	1710.0	170.0	1370.0	80.6	10.0	5.8
8月	26.7	6.4	2.1	29.8	1580.0	180.0	1280.0	81.0	12.0	7.8
9月	26.2	6.4	2.2	56.6	1810.0	320.0	1460.0	80.1	10.0	5.8
10月	24.9	6.4	2.6	49.7	1640.0	300.0	1330.0	81.2	10.0	6.7
11月	23.3	6.4	2.1	62.9	1820.0	340.0	1490.0	81.9	9.6	5.3
12月	21.1	6.3	2.0	58.3	1850.0	320.0	1530.0	82.8	9.4	5.1
1月	19.0	6.3	1.9	67	1,970	340	1,650	84	9.5	4.8
2月	18.1	6.3	1.7	66	1,980	320	1,660	84	10.0	5.0
3月	18.5	6.3	1.6	64	1,920	340	1,610	84	9.6	5.2
最高	27.2	6.4	3.6	79	2040	370	1710	85	12.0	8.0
最低	17.7	6.2	1.3	21	1520	110	1240	78	9.3	4.8
平均	22.4	6.3	2.0	48	1842	262	1516	82	10.1	5.8
測定回数	244	244	101	244	99	99	98	99	24	24

1系-3

項目	水温	pH	MLDO	SV30	MLSS	SVI	MLVSS	有機分	Rr	Kr
	°C									
4月	20.2	6.3	2.5	27	1,920	140	1,573	82	10.5	5.4
5月	22.0	6.3	2.0	29	2,010	150	1,650	82	10.1	5.1
6月	23.1	6.3	2.3	28	1,894	150	1,650	81	11.0	6.0
7月	25.5	6.4	2.8	26	1,710	160	1,390	81	10.5	6.2
8月	26.6	6.4	3.1	23	1,540	150	1,240	80	10.0	6.6
9月	26.2	6.4	2.8	23	1,640	140	1,300	80	8.7	5.5
10月	24.9	6.4	2.8	21	1,770	110	1,420	80	10.7	6.2
11月	23.3	6.4	3.0	18	1,820	99	1,470	80	9.6	5.2
12月	21.2	6.3	3.1	19	1,910	100	1,550	81	9.1	4.8
1月	19.0	6.3	3.1	35	2,180	160	1,790	82	9.1	4.1
2月	18.1	6.3	2.8	45	2,180	210	1,800	82	8.6	4.0
3月	18.5	6.2	2.0	28	1,960	150	1,600	82	10.3	4.0
最高	27.1	6.4	3.9	50	2260	220	1860	83	12.0	8.0
最低	17.8	6.2	1.3	16	1480	90	1180	79	8.0	4.0
平均	22.4	6.3	2.7	27	1878	143	1536	81	9.8	5.2
測定回数	244	244	101	244	99	99	98	99	24	24

1系-4

項目	水温	pH	MLDO	SV30	MLSS	SVI	MLVSS	有機分	Rr	Kr
	℃									
4月	20.1	6.4	2.5	25	1,828	134	1,500	82	9.7	5.3
5月	22.0	6.4	2.1	26	1,920	140	1,580	82	9.6	5.2
6月	23.1	6.4	2.4	28	1,920	149	1,580	81	10.4	5.8
7月	25.5	6.4	2.2	27	1,720	160	1,400	81	11.0	6.4
8月	26.6	6.4	2.2	24	1,590	150	1,270	80	11.5	8.1
9月	26.2	6.4	2.4	23	1,670	140	1,320	80	9.8	6.3
10月	24.9	6.4	2.3	21	1,770	120	1,420	80	10.0	6.0
11月	23.3	6.4	2.9	18	1,770	98	1,420	80	9.2	5.2
12月	21.2	6.4	3.2	19	1,840	100	1,500	81	9.9	5.4
1月	19.0	6.4	3.6	28	2,040	130	1,670	82	8.5	4.2
2月	18.1	6.3	3.4	38	2,050	190	1,690	82	8.4	4.1
3月	18.5	6.2	2.5	27	1,910	150	1,570	82	9.8	5.2
最高	27.1	6.5	4.9	44	2100	210	1730	83	12.0	9.0
最低	17.8	6.2	1.4	16	1510	94	1200	79	8.2	4.0
平均	22.4	6.4	2.6	25	1836	138	1493	81	9.8	5.6
測定回数	244	244	100	244	98	98	96	98	24	24

2系-1

項目	水温	pH	MLDO	SV30	MLSS	SVI	MLVSS	有機分	Rr	Kr
	℃									
4月	20.0	6.3	1.8	40	1,865	213	1,520	82	8.9	6.2
5月	21.9	6.3	1.9	49	1,980	260	1,620	82	8.2	4.2
6月	23.0	6.3	1.8	44	1,980	260	1,620	81	8.9	5.1
7月	25.5	6.4	1.3	44	1,720	260	1,390	81	9.4	5.4
8月	26.5	6.4	1.4	31	1,570	190	1,260	80	9.4	5.4
9月	26.2	6.4	1.4	21	1,590	130	1,260	81	10.0	5.4
10月	24.9	6.3	1.3	25	1,680	150	1,350	81	10.0	6.6
11月	23.3	6.4	1.5	37	1,760	220	1,430	81	9.4	5.4
12月	21.2	6.3	1.6	47	1,860	250	1,520	82	8.4	4.6
1月	19.0	6.3	1.7	66	2,040	320	1,680	82	8.4	4.0
2月	18.1	6.3	1.6	63	1,970	320	1,630	83	8.5	4.2
3月	18.5	6.2	1.7	61	1,940	320	1,600	82	8.8	4.2
最高	27.1	6.5	3.4	73	2170	350	1780	83	12.0	10.0
最低	17.8	6.2	1.2	19	1470	120	1190	79	8.0	4.0
平均	22.3	6.3	1.6	44	1830	241	1490	81	9.0	5.0
測定回数	244	244	100	244	98	98	96	98	24	24

ウ. 返送汚泥試験
1系-1

項目	水温	pH	SV30	RSSS	SVI	RSVSS	有機分
	℃	—	%	mg/L	mL/g	mg/L	%
4月	20.0	6.4	100	8,493	128	6,993	82
5月	22.0	6.4	100	8,980	110	7,410	82
6月	23.1	6.4	89	8,980	110	7,410	81
7月	25.7	6.4	96	5,240	230	4,210	80
8月	26.8	6.4	100	6,970	150	5,620	81
9月	26.2	6.4	100	6,660	150	5,330	80
10月	24.7	6.4	100	7,380	140	5,960	81
11月	23.1	6.4	100	7,380	140	6,060	82
12月	20.5	6.4	99	7,880	140	6,500	82
1月	18.4	6.4	100	9,640	100	8,010	83
2月	17.7	6.4	100	10,100	100	8,460	84
3月	18.2	6.4	100	8,240	120	6,890	84
最高	27.4	6.5	100	12,300	440	10,200	84
最低	17.0	6.3	60	1,990	81	1,590	80
平均	22.2	6.4	99	7995	135	6571	82
測定回数	51	51	51	51	51	51	51

1系-3

項目	水温	pH	SV30	RSSS	SVI	RSVSS	有機分
	℃	—	%	mg/L	mL/g	mg/L	%
4月	20.0	6.4	100	8,843	119	7,220	82
5月	22.0	6.4	75	6,280	130	5,150	82
6月	23.2	6.4	97	9,512	130	7,732	81
7月	25.6	6.4	98	7,590	180	6,100	80
8月	26.7	6.4	100	7,370	140	5,870	80
9月	26.2	6.4	94	5,770	170	4,580	79
10月	24.7	6.4	88	5,750	160	4,600	80
11月	23.1	6.4	95	7,400	140	5,960	80
12月	20.5	6.4	97	9,310	110	7,520	81
1月	18.3	6.4	100	8,850	110	7,300	82
2月	17.7	6.4	100	10,100	100	8,340	83
3月	18.2	6.3	100	9,390	110	7,700	82
最高	27.1	6.5	100	13,100	330	10,700	83
最低	16.8	6.3	26	1,870	76	1,540	79
平均	22.2	6.4	95	8014	133	6506	81
測定回数	51	51	51	51	51	51	51

2系-1

項目	水温	pH	SV30	RSSS	SVI	RSVSS	有機分
	℃	—	%	mg/L	mL/g	mg/L	%
4月	19.9	6.5	100	8,353	120	6,825	82
5月	21.9	6.4	98	7,620	130	6,240	82
6月	23.0	6.4	93	7,620	218	6,240	81
7月	25.7	6.4	96	4,690	250	3,770	80
8月	26.7	6.4	97	6,150	170	4,930	80
9月	26.2	6.4	93	6,150	170	4,930	80
10月	24.7	6.4	95	5,980	160	4,830	81
11月	23.1	6.4	95	6,350	170	5,140	81
12月	20.4	6.4	100	8,620	120	7,020	81
1月	18.4	6.4	100	10,300	96	8,510	82
2月	17.8	6.4	100	8,970	110	7,400	82
3月	18.2	6.4	100	8,700	120	7,150	82
最高	27.3	6.5	100	10,900	470	8,970	83
最低	16.8	6.3	78	1,970	90	1,580	80
平均	22.2	6.4	97	7,459	153	6,082	81
測定回数	51	51	51	51	51	51	51

- 1 数値は各月の平均値である。
- 2 「最高」「最低」は年間の最高値最低値である。
- 3 「平均」は月平均値の平均値である。

工. 脱水汚泥試験
 (ア)含有量試験

項目 月	全窒素	全りん	含水率	強熱減量	発熱量
単位	mg/g-乾	mg/g-乾	%	%	J/g
5月	54	20	75.2	85.1	-
8月	56	21	73.7	83.6	-
11月	46	20	74.0	84.7	-
2月	53	19	75.4	86.0	18,400
最 高	56	21	75.4	86.0	18,400
最 低	46	19	73.7	83.6	18,400
平 均	52	20	74.6	84.9	18,400
測定回数	4	4	4	4	1

備考

1. <0.0Xは報告下限値未満であることを示す。

(イ)溶出試験

項目 月	アルキル 水銀	総水銀	カドミウム	鉛	有機りん	六価 クロム	ひ素	全シアン	ポリ塩化 ビフェニル	トリクロ エチレン	テトラクロ エチレン
単位	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
5月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	<0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
8月	検出せず	<0.0005	<0.01	0.01	<0.1	<0.05	0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
11月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
2月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
最 高	検出せず	<0.0005	<0.01	0.01	<0.1	<0.05	0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
最 低	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	<0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
平 均	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	<0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
測定回数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

項目 月	ジクロロメタン	四塩化 炭素	1,2- ジクロロエタン	1,1- ジクロロエチレン	シス-1,2- ジクロロエチレン	1,1,1- トリクロロエタン	1,1,2- トリクロロエタン	1,3-ジクロロ プロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ [®]
単位	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
5月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
8月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
11月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
2月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
最 高	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
最 低	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
平 均	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
測定回数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

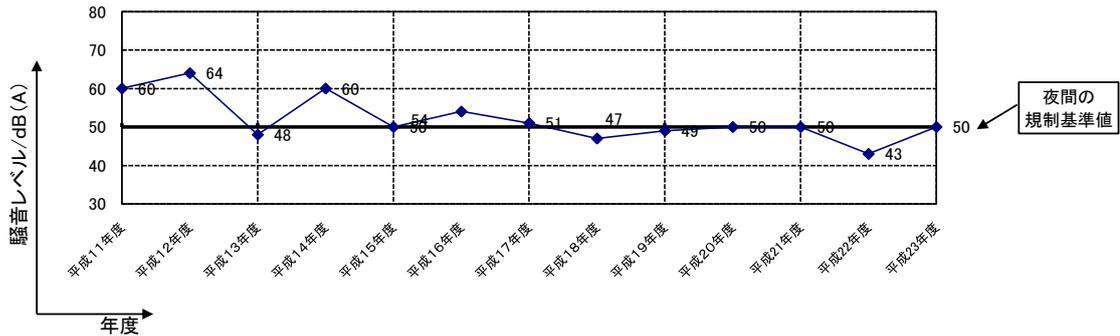
項目 月	ベンゼン	セレン
単位	mg/L	mg/L
5月	<0.01	<0.01
8月	<0.01	<0.01
11月	<0.01	<0.01
2月	<0.01	<0.01
最 高	<0.01	<0.01
最 低	<0.01	<0.01
平 均	<0.01	<0.01
測定回数	4	4

備考

1. <0.0Xは報告下限値未満であることを示す。

(12) 周辺環境調査(松阪浄化センター)

ア 騒音調査(夜間)



(備考)

- 各年度における最高値(◆)を表示。
(3地点×3区分×4回/年分)
- 三重県生活環境の保全に関する条例の「その他の地域」に該当するため夜間規制基準の50dBを基準線として表示した。
- 最高値は、春から夏の時期の虫等の鳴き声による影響が大きい。

イ 悪臭調査

(ア) 臭覚測定

項目	年度												
	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
臭気指数	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	15	12
臭気濃度	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	30	16
臭気強度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(備考)

- 各年度における最高値を表示(7地点×4回/年)。
- 平成22年度については、草の臭いの影響による臭気が臭気指数及び臭気濃度として表れている。

(イ) 機器試験

(単位: ppm)

項目	年度												
	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
アンモニア	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
メチルメルカプタン	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
硫化水素	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
硫化メチル	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
二硫化メチル	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001

(備考)

- 各年度における最高値を表示(7地点×4回/年)。
- 他に放流水中の悪臭4物質試験も実施しているがすべて報告下限値未満であった。

ウ 水質調査
生活環境項目

(単位:表示の無いものはmg/l)

項目	年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
透明度 (m)		1.5	1.4	1.4	1.5	0.5	0.5	2.3	1.5	3.8	1.8	0.9	0.5	2.0
pH (-)		8.2~8.6	8.1~8.6	7.9~8.2	8.0~8.3	8.0~8.4	7.5~8.3	8.0~8.3	8.0~8.2	8.0~8.3	7.9~8.5	7.8~8.4	7.6~8.7	8.0~8.5
溶存酸素		7.2~9.9	7.0~11	6.8~10	6.9~11	6.0~12	6.7~9.4	5.4~10	7.1~10	7.6~9.4	6.9~9.8	6.3~10	6.0~12	7.3~11
COD		3.9	6.0	8.6	4.5	4.2	4.5	4.2	3.3	3.6	4.6	4.0	3.6	4.9
全窒素		0.47	0.79	0.56	0.49	0.83	0.82	0.53	0.95	0.71	1.1	1.2	1.0	1.0
全りん		0.035	0.092	0.15	0.070	0.074	0.098	0.073	0.062	0.056	0.071	0.17	0.14	0.076
n-ヘキサン抽出物質		N.D.												
塩化物イオン		18,000	16,000	18,000	21,000	18,000	21,000	17,000	18,000	18,000	19,000	18,000	18,000	16,000
陰イオン界面活性剤		< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
大腸菌群数(MPN/100m)		110	23	49	46	350	5,400	1,100	170	240	170	3,500	16,000	220

(備考)

1. 放流口最寄地点における各年度の最高値。ただし、透明度は最低値、pH、溶存酸素は範囲を表示。(調査地点は合計6地点で、それぞれ年6回実施。)
2. 「N.D.」とは「検出せず」のこと。
3. 他に健康項目26項目の調査を実施している。
4. 津・松阪地先海域はB類型に、全窒素・全りんについては、伊勢湾(二)としてII類型にあてはめられている。

エ 底質調査
乾泥あたり含有量

(単位:表示の無いものはmg/kg)

項目	年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
C O D (mg/g)		14	24	27	9	9	15	19	7	40	26	24	34	34
n-ヘキサン抽出物質		480	2,100	1,100	<50	<50	<50	220	400	1,300	1,600	690	1,100	1,100
カドミウム		0.1	<0.1	<0.1	0.2	0.2	0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.3	0.1	<0.1	0.2
全シアン		<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
鉛		14	18	17	23	25	23	27	14	21	27	24	15	23
六価クロム		<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
砒素		1.9	3.7	3	10	17	9.2	11	8.9	9	3.6	9.5	8.9	9.8
総水銀		0.50	0.69	0.80	0.77	0.67	0.70	0.80	0.60	0.62	0.64	0.75	0.45	0.32
アルキル水銀		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
ポリ塩化ビフェニル		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
全窒素 (mg/g)		1.5	1.7	1.5	1.4	0.2	1.7	0.1	1.4	1.9	0.3	1.6	1.9	2.1
全りん (mg/g)		0.40	0.74	0.72	0.57	0.60	0.40	0.30	0.80	0.70	0.20	0.70	1.0	0.6
硫化物 (mg/g)		0.69	0.80	0.88	3.16	0.26	0.55	0.36	0.07	0.64	1.09	0.46	0.39	0.28
含水率 (%)		37.3	51.8	45.9	39.1	39.3	42.8	50.0	39.2	44.9	52.2	41.6	47.9	50.0
強熱減量 (%)		8.6	9.0	8.1	16.8	9.7	8.5	8.7	7.3	9.8	8.7	9.1	11.1	13.0

(備考)

1. 放流口最寄地点における調査結果 (1地点×1回/年)
2. 他に溶出試験7項目を実施しているが、すべて報告下限値未満であった。